

# 横須賀市教育アンケート報告書

---

（社会教育編）

平成25年（2013年）9月

横須賀市教育委員会

## 【目 次】

I	調査目的及び実施方法等	1
II	調査結果	2
1	基本的属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	職業等	2
(4)	居住地区	3
2	余暇活動	3
(1)	余暇生活における満足度	3
(2)	余暇活動の状況	4
3	生涯学習について	5
(1)	生涯学習の経験	5
(2)	学習活動の内容	7
(3)	学習活動を行う理由	8
(4)	学習活動の方法	9
(5)	学習情報の入手先	10
(6)	学習成果の還元	11
4	生涯学習施設	13
(1)	生涯学習施設の利用度	13
(2)	生涯学習施設の実施事業の参加度	14
5	社会的な課題	16
(1)	社会的課題に対する市民の学習ニーズ	16
6	社会教育行政の優先度	17
(1)	行政が充実すべき事業	17
7	だれでもどこでも学べる機会の提供の研究	18
(1)	インターネット学習整備の必要性	18
8	横須賀市教育振興基本計画について	19
(1)	横須賀市教育振興基本計画の周知度	19
(2)	横須賀市教育振興基本計画の情報入手先	20
9	自由意見から	21
III	集計結果	23

# I 調査目的及び実施方法等

## 1 調査目的

本調査は、市民が生涯学習や社会教育に対して何を望んでいるのか、また、どのような考えを持っているのかを把握し、生涯学習の推進を図り、横須賀市教育委員会が平成23年度に策定した横須賀市教育振興基本計画（計画期間：平成23年度～平成33年度）における次期実施計画期間（平成26年度～平成29年度）の計画策定や今後の教育行政施策の参考とするために実施しました。

## 2 調査対象及び回収数

### (1) 調査の対象

市民：住民基本台帳から抽出し、郵送にて配布・回収しました。

### (2) 調査期間

平成25年（2013年）年1月上旬～1月下旬

### (3) アンケート調査票の配布数と回収結果

対 象	配布数 (人) A	回収数 (人) B	回収率 (%) B/A
市 民	2,000	636	31.8

## 3 前回からの主な変更点

- (1) 問13、14施設の利用等に関し、「この3年間に」を付け加えました。
- (2) 問17「パソコンでインターネットを利用して、授業などの受講をしてみたいと思いますか。」の質問を追加しました。
- (3) 平成23年3月に策定した「横須賀市教育振興基本計画」を知っているかの問18、また、何で知ったかの問19を追加しました。

## 4 集計結果の表記方法

- (1) 「回答数」は回答資格者総数から未回答、無効を除いた数値です。
- (2) 「回答率」は、小数点以下第2位を四捨五入したため、グラフ及び表の数値の合計において100%にならない場合があります。
- (3) 各表の（ ）内に記載の数字は、前回（平成22年実施）の調査結果です。

## Ⅱ 調査結果

### 1 基本的属性

#### （1）性別

問1 あなたの性別を〔 〕内にお書きください。

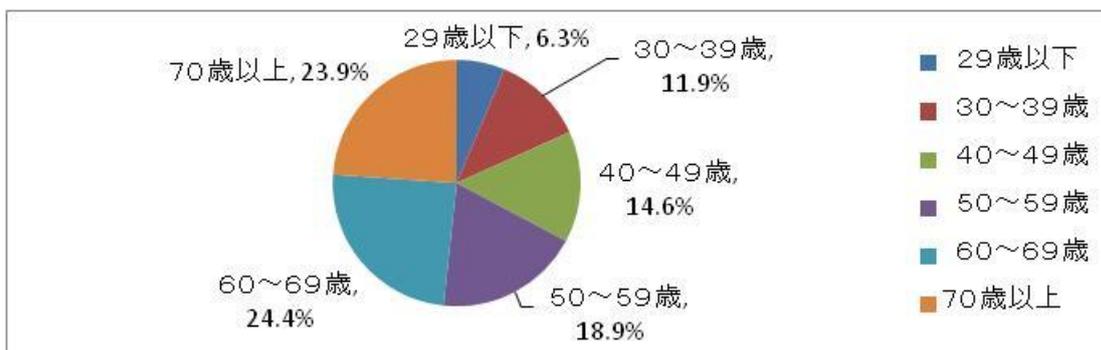
性別は、男性 42.7%、女性 57.3%の回答です。

#### （2）年齢

問2 あなたの現在の年齢は、次のどれに該当しますか。

年齢

グラフ1



年代が高いほど回答率が高く、60歳以上の方は48.3%となっています。年齢層の高い方の意見が中心のアンケート結果となりました。若い世代の社会教育行政、生涯学習に対する関心の低さがうかがえます。若い世代に自己の向上につながる学習活動の啓発が必要といえます。

#### （3）職業等

問3 あなたの主たる職業などを教えてください。

職業別では、会社員・公務員・団体職員等が29.2%、次いで60歳以上の割合は高いため、無職が21.9%、専業主婦・主夫等が21.4%でこれらの合計が72.5%です。次いでパート・アルバイト・派遣社員等の非正規雇用が16.6%でこの4つで約9割となります。

（４）居住地区

問４ あなたは市内のどちらの地域にお住まいですか。（本庁管内・行政センター管内から選択）

居住地別では、人口比にあわせて抽出したため、回答も概ね居住地区の人口比に比例しています。

本庁 14.6%、追浜 8.3%、田浦 4.1%、逸見 2.2%、衣笠 15.6%、大津 10.1%、浦賀 13.1%、久里浜 13.1%、北下浦 10.1%、西 8.8%です。

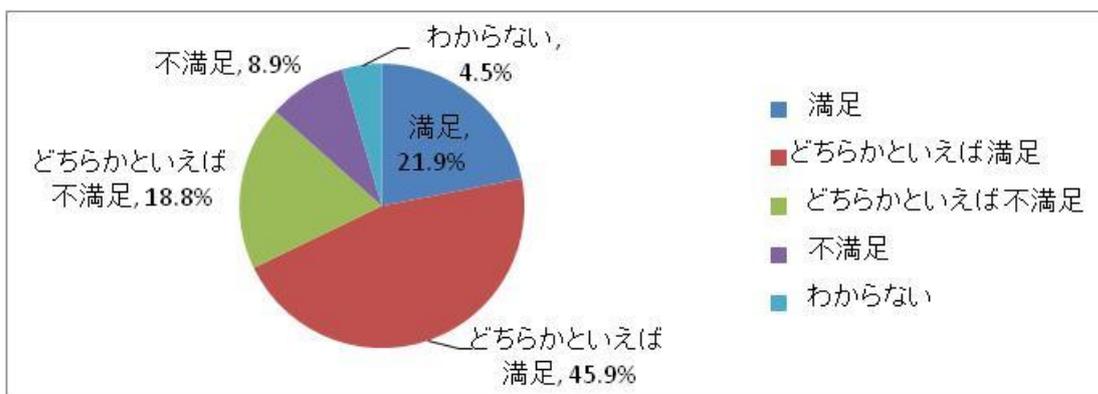
2 余暇活動

（１）余暇生活における満足度

問５ あなたは、現在のご自分の生活で、余暇のすごし方については、どのくらい満足していますか。（１つ選択）

余暇生活の満足度

グラフ２



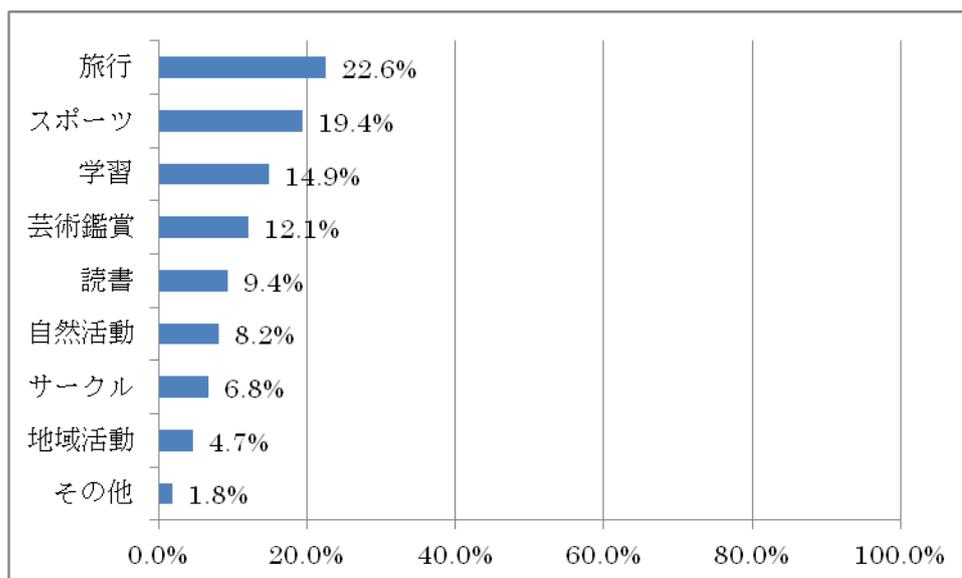
現在の余暇生活に満足しているかという設問に対しては、どちらかといえば満足という回答が半数近い 45.9%で、満足の 21.9%を加えると約 7 割となり、自分の余暇生活に関しては満足感を感じている市民が多いようです。不満足は 8.9%、どちらかといえば不満足は 18.8%でした。わからないと回答したものを加えた約 3 割の市民が満足感を感じていないため、今後もこの原因を取り除いていくことは社会教育の役割の一つであるといえます。

（２）余暇活動の状況

問６ あなたは、ご自分の人生や生活をより豊かに、より充実させ、より満足させるために、どのようなことをしていますか？あるいは、これからどのようなことをしたいと思いますか？（主なもの３つ選択）

余暇活動の状況

グラフ３



人生や生活をより豊かにするためにどのような活動をしているか、若しくはしたいと思うかという設問に対し、旅行が22.6%、スポーツ・運動など体を動かすが19.4%、何かを学習するは14.9%、芸術鑑賞をするが12.1%、読書が9.4%でした。サークル活動など仲間と何かをするは6.8%であり、集団での活動よりも個人での活動に重きが置かれているようです。

スポーツや読書、芸術鑑賞などその他の項目も生涯学習と捉えることができますが、学習活動をするという回答は14.9%と低いため、意識的に学習活動を行うための啓発活動は今後も必要といえます。

また、地域活動・ボランティア活動という回答は4.7%と低く、主体的なまちづくりを進めようとする市民はごく一部に留まっていると考えられます。自己の生活を充実させさらに主体的に自らがまちづくりを進めていくための啓発活動や学習機会の提供が必要です。

求職、介護などの理由で参加できないなど、昨今の経済・社会状況を反映した回答も見られました。

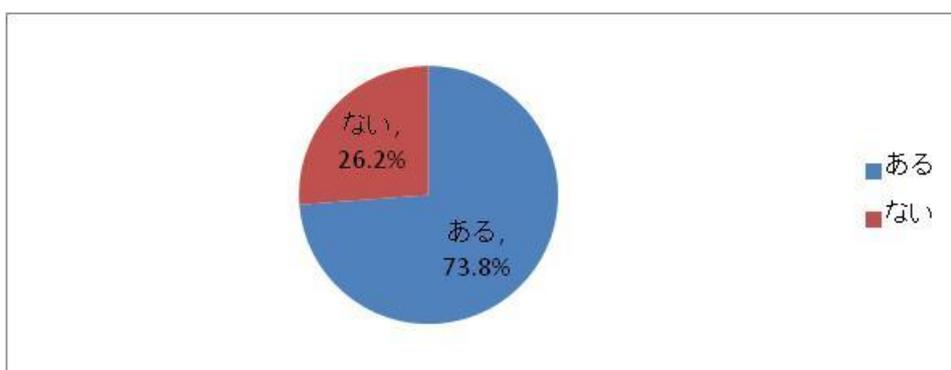
### 3 生涯学習について

#### （1）生涯学習の経験

- 問7 あなたは、「生涯学習」として、何かを学習したことがありますか。  
 （学習の内容は、教養・趣味・健康維持・資格取得・仕事関連・社会問題など、  
 学習の方法も、講座や講演会参加・個人レッスン・教室通い・通信教育・本、テ  
 レビやインターネットなどで一人で学ぶなど、何でも可）

生涯学習の経験

グラフ4



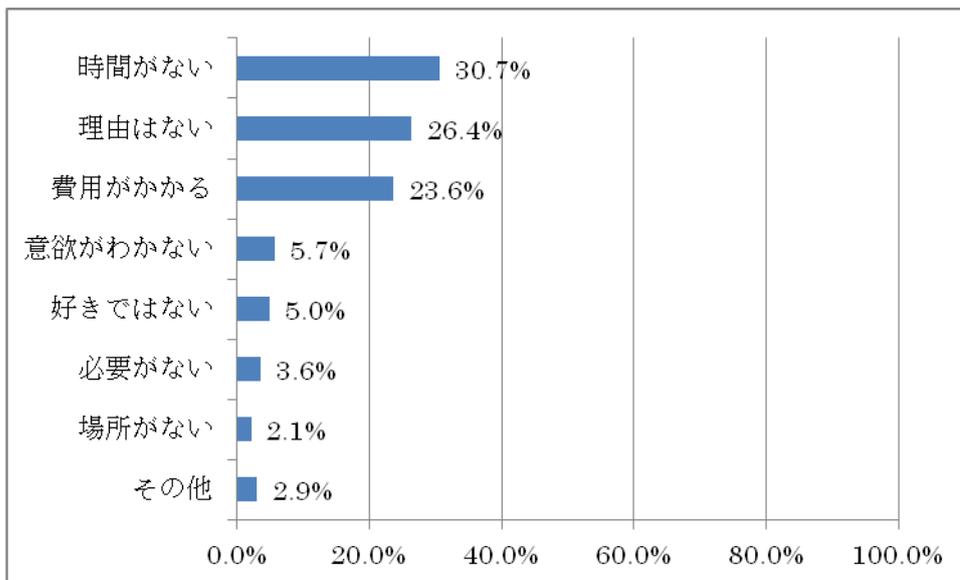
学習活動の経験については、73.8%があると回答しています。概念上は、学校教育における学習も生涯学習に含まれますが、ここでは、学校教育を除いた自分から主体的に学習した経験について尋ねています。

どのような内容の学習であっても主体的に学習を開始した場合には、生涯学習とみなされるため、7割の人が、学習活動の経験があるということをもって本市の生涯学習の推進が十分であるということにはなりません。さらに生涯学習社会を築いていくためには、今後も生涯学習を推進していくべきと考えます。

問7で「ない」を選ばれた方におたずねします。学習をしなかったのはなぜですか。（1つ選択）

生涯学習をしない理由

グラフ5



学習活動の経験がない場合、なぜ学習しなかったのかを尋ねました。学習する時間がないという回答が 30.7%で、その他として回答した中にも時間がないという回答が見られ、学習のためのゆとりがないという理由が最も多いものでした。

特に理由がないという回答も 26.4%あり、学習を始めるきっかけを必要としている場合が含まれていることも推測されます。

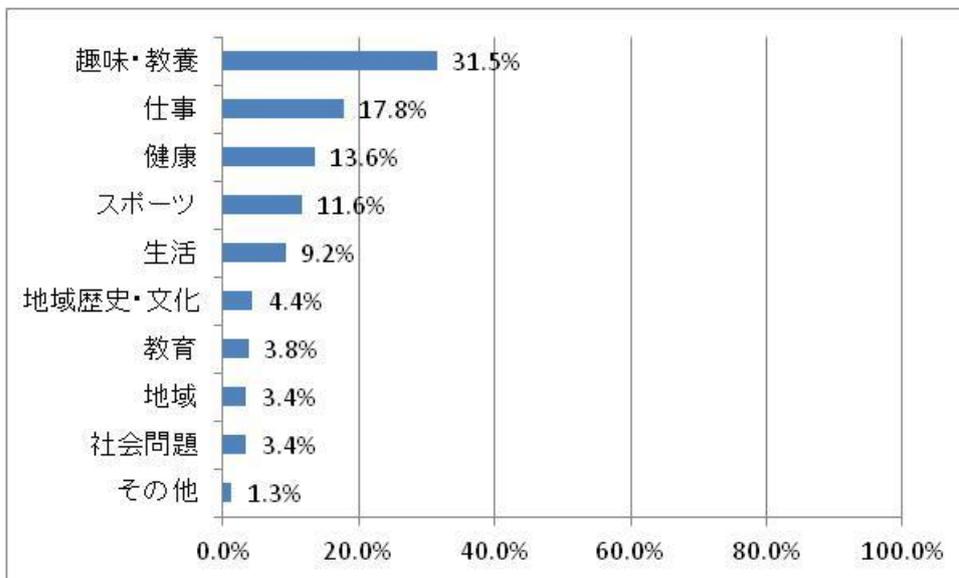
次に多いのは費用がかかる 23.6%であり、前回の 17.9%を上回りました。昨今の経済状況から、学習のために経費をかけられないこともうかがえます。学習活動には費用がかからないものも多いため、学習活動は、必ずしも費用がかかるものではないことなどを具体的に啓発することが必要です。また必要な情報を必要な人にいかに提供するか、情報提供のあり方を考える必要があります。

## （２）学習活動の内容

問 8 問 7 で「ある」と答えた方におたずねします。その学習内容はどのようなことですか。（3つまで選択）

学習活動の内容

グラフ 6



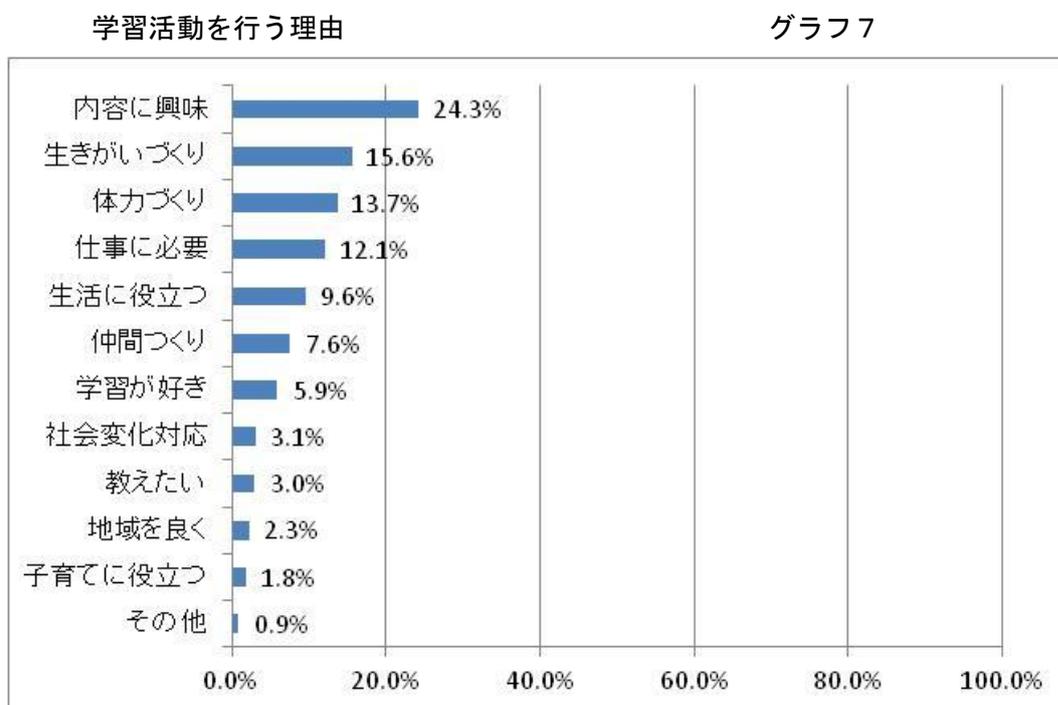
学習活動の経験がある場合、その学習内容については、趣味・教養に関すること 31.5%、仕事に必要な知識や技術などが 17.8%、健康維持・健康増進に関することが 13.6%、スポーツ・運動が 11.6%で、これらで 74.5%と大半を占めました。学習内容は個人的な活動と受け止められていることがわかります。

これに反し、地域の歴史や文化に関すること 4.4%、社会的な問題 3.4%、地域活動・地域振興・まちづくりなどが 3.4%と地域や社会に関する学習は極めて低いものでした。

地域活動や社会的問題について、多くの人に関心を持たせ、参加を啓発していく必要があります。

（3）学習活動を行う理由

問9 あなたが学習する理由は何ですか。（3つまで選択）



学習を行う理由は、内容に興味があるが 24.3%、生きがいづくりや心を豊かにしたいが 15.6%、体力づくりや健康管理に役に立つが 13.7%、日常生活に役に立つが 9.6%でした。自分が興味を持ったものを学習するという事は、生涯学習の本質である「自主性」から当然と考えますが、生きがいづくり、健康管理、日常生活のためなど、やはり自分の生活をより良くするための学習が中心となっています。

地域をより良くしたいからという回答は 2.3%しかなく、この質問からも学習成果を地域づくりにつなげていくことが社会教育行政の大きな課題だということがうかがえます。

学習を行う友人や仲間を作りたいという意見は 7.6%で、学習活動に地域での仲間づくりを求める声はあまり多くはありません。

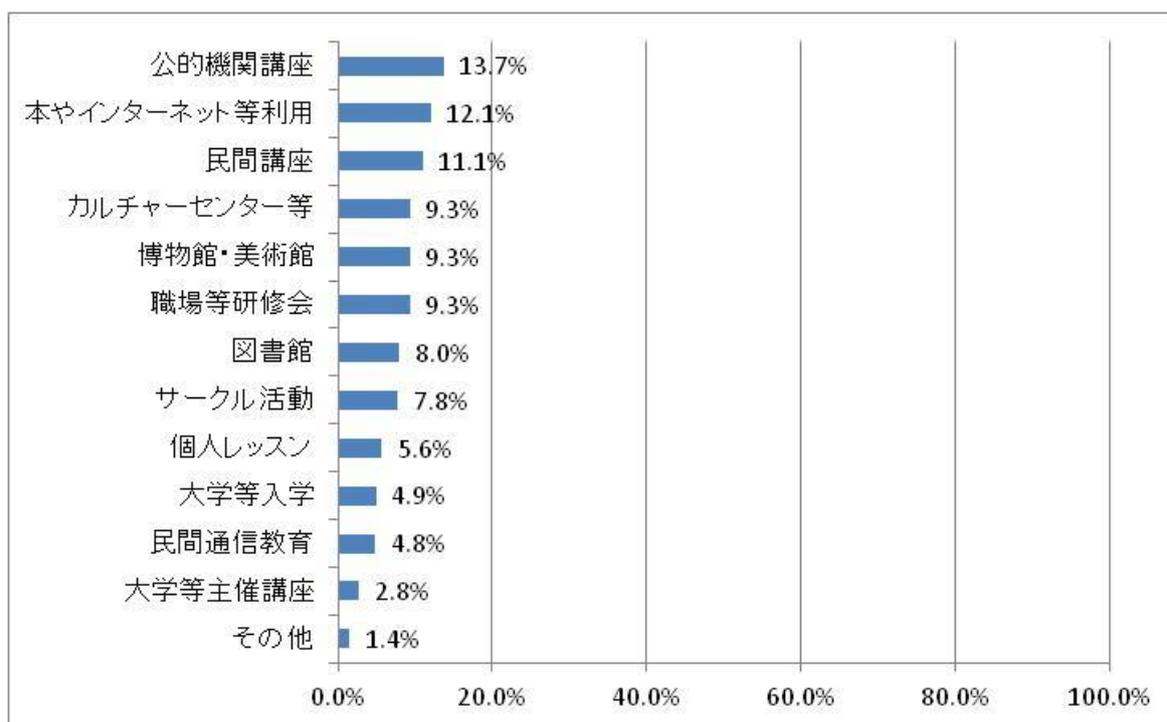
社会教育行政としては、個人的に興味を持つ内容から、学習活動を始めてもらい、同じような興味を持つ人が仲間をつくり、仲間となった人達が地域活動を行っていくというしくみを考えていく必要があります。

## （４）学習活動の方法

問10 あなたは、どのような方法で学習しましたか。（該当するものすべて選択）

学習活動の方法

グラフ8



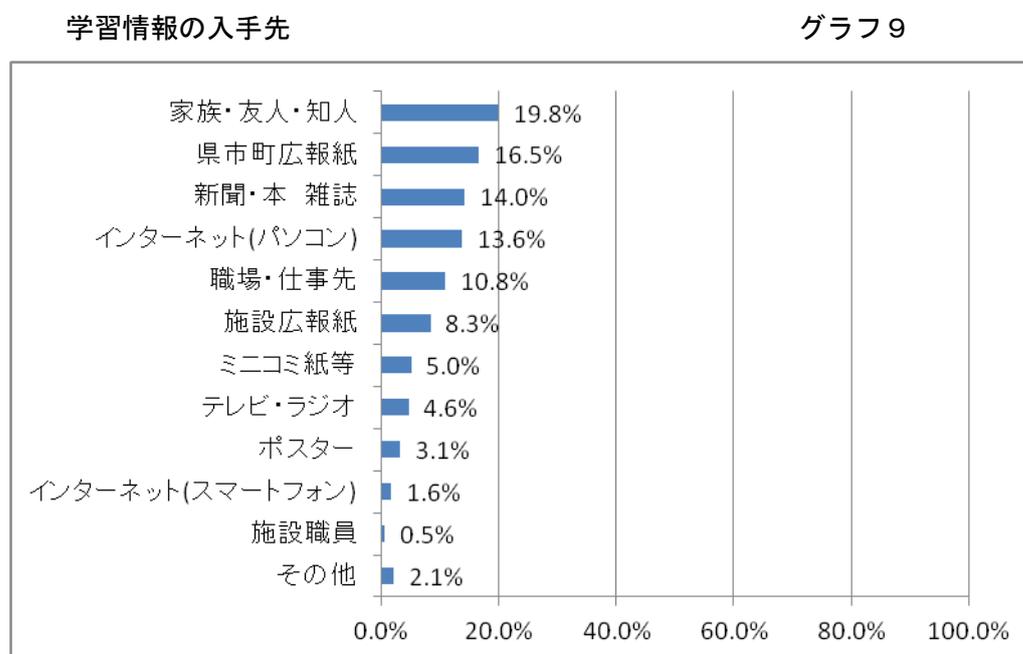
学習方法は、公的機関の主催した講座等への参加が 13.7%、民間団体が主催した講座等への参加が 11.1%、カルチャーセンターや塾で学習 9.3%、大学や各種学校等の主催した講座への参加が 2.8%など、どこかに習いに行く、学びに行くということが学習活動だと考えている人が多いことがうかがえます。次いで本やインターネット、テレビ、ラジオを利用して学習した 12.1%、博物館や美術館で見学した 9.3%、図書館で本を読んだり、調べものをしたりした 8.0%、民間等通信講座 4.8%となっております。

自主的なサークル活動やクラブ活動は 7.8%であり、それほど高いものではありません。

学習の場や方法については、特に際立ったものはなく、個人個人が自分に合った方法で、様々な学習形態をとっていると考えられますが、公的機関講座、民間講座、カルチャーセンター、職場研修、大学入学、大学等主催講座といった集合学習は 50%を超えている事が分かります。

## （５）学習情報の入手先

問 11 あなたは、その学習の情報をどこから入手しましたか。（3つまで選択）



学習情報の入手先については、家族・友人・知人が 19.8%と口コミで伝わる情報が最も多く、次いで広報よこすかや県のたよりなどからが 16.5%となります。

インターネット（パソコン＋スマートフォン）は 15.2%と、前回調査時のインターネット（10.5%）と比べ増加しており、インターネットによる情報の提供の重要性が増しています。新聞・本・雑誌も 14.0%に対し、生涯学習施設が発行する情報紙は 8.3%にとどまっており、施設広報紙は、より多くの人に見てもらえるように配布方法等に工夫が必要といえます。

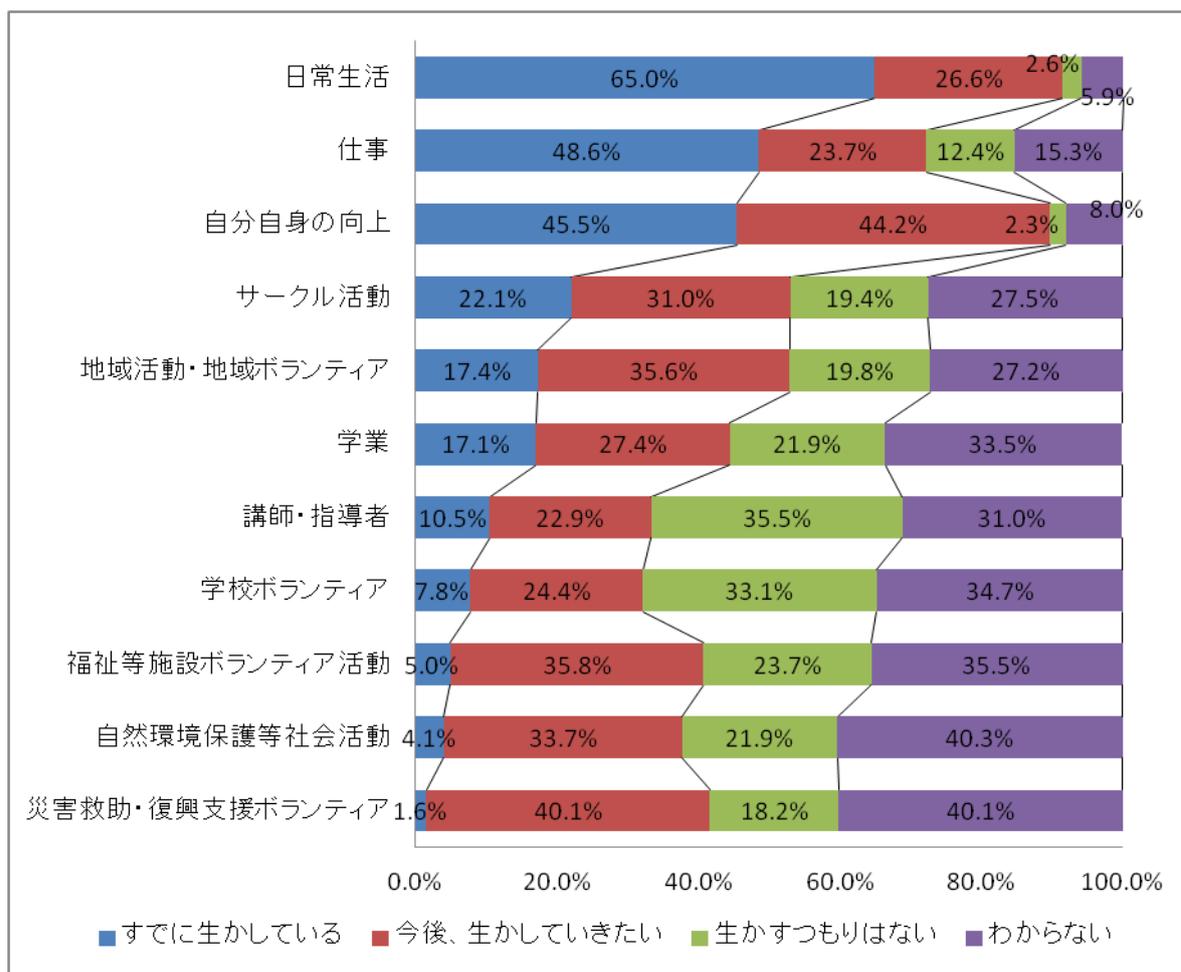
情報の入手方法は実に多様であり、また、実に様々な情報が氾濫しています。これまでの提供方法だけでは、必要な人に必要な情報を提供することは益々難しくなると考えられます。新たな情報の発信方法を検討する必要があります。

（6）学習成果の還元

問 12 あなたはこれまで学習して身につけてきた知識や技能など（学習の成果）を何かに生かしてみたいと思いますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。（それぞれ1つ選択）

学習成果の還元

グラフ 10



これまで学習した知識や技能を何かに生かしているか、また何に生かしたいか尋ねましたが、すでに生かしているのは日常生活が 65.0%、仕事も 48.6%と高いものでした。

サークル活動はすでに生かしているが 22.1%、今後生かしていきたいが 31.0%でした。ボランティア活動については、地域活動で、すでに生かしている 17.4%と高いものの、学校、福祉施設、自然環境保護、災害活動、復興支援などはそれぞれ 10%に届いていません。しかし今後生かしていきたいと考える割合は、災害救助・復興支援ボランティア

の 40.1%を筆頭に高い数字となっています。ボランティア活動について、機会があれば参加してみたいと考える市民は決して少なくはなく、一歩踏み出してもらうための政策が必要と考えます。

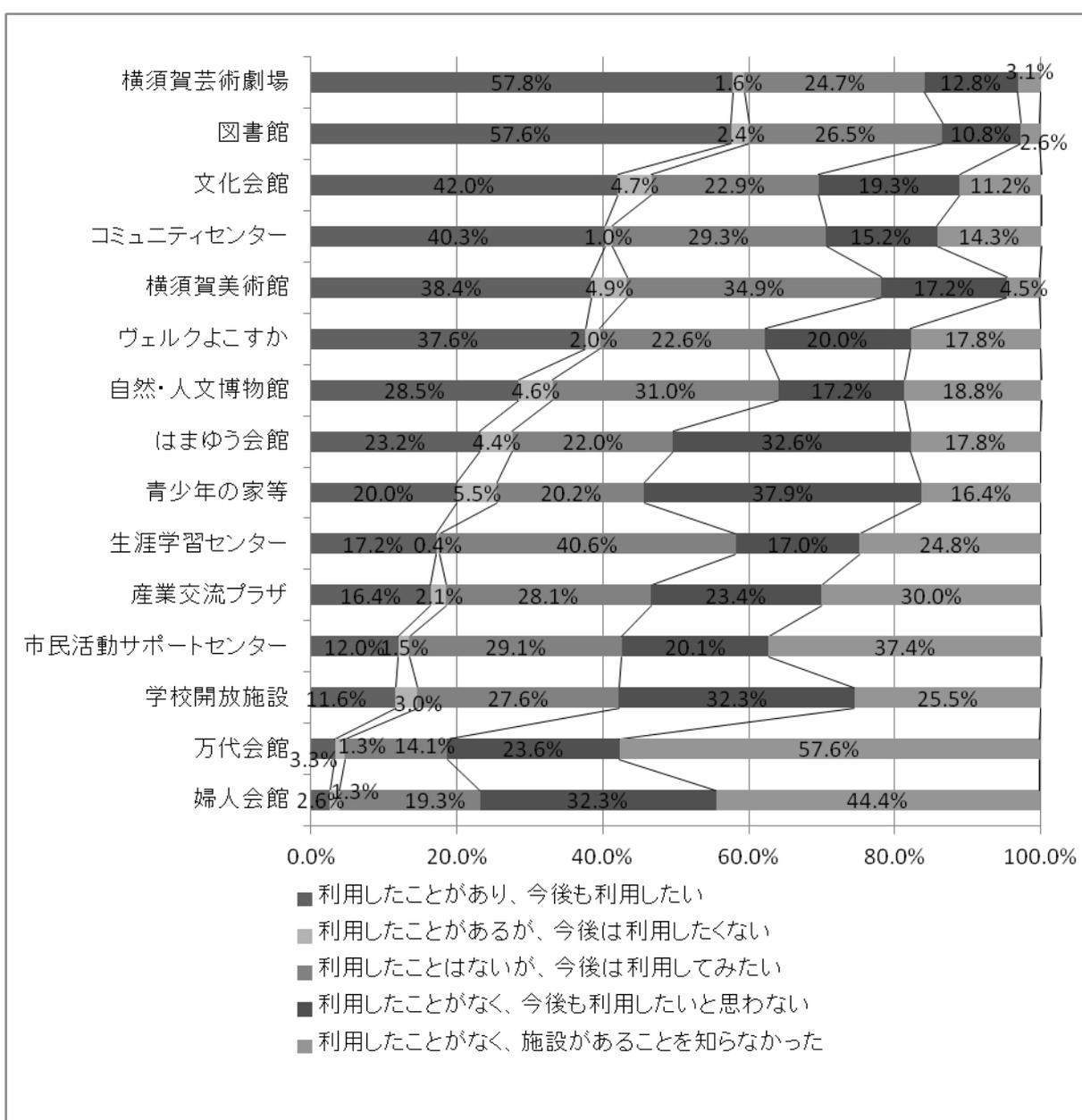
4 生涯学習施設

(1) 生涯学習施設の利用率

問 13 あなたは、この3年間に次の横須賀市の施設を利用したことがありますか。①から⑮のそれぞれにお答えください。（それぞれ1つ選択）

生涯学習施設の利用率

グラフ 11



本市の施設の利用状況については、利用したことがあり、今後も利用したいと回答したものは芸術劇場が 57.8%、図書館が 57.6%、文化会館が 42.0%、コミュニティセンターが 40.3%でした。利用したことはないが今後利用してみたいという回答は、生涯学習センター40.6%、美術館が 34.9%、自然・人文博物館 31.0%、でした。施設そのものを知らなかったのは、万代会館 57.6%、婦人会館 44.4%、市民活動サポートセンター37.4%、産業交流プラザ 30.0%でした。逆に図書館は 2.6%、芸術劇場は 3.1%、美術館は 4.5%と認知度は高いものでした。

利用したことはあるが、今後は利用したくないは、青少年会館・青少年の家が 5.5%、美術館は 4.9%、文化会館が 4.7%、自然・人文博物館が 4.6%、少ないのは生涯学習センターで 0.4%、次いでコミュニティセンターの 1.0%でした。

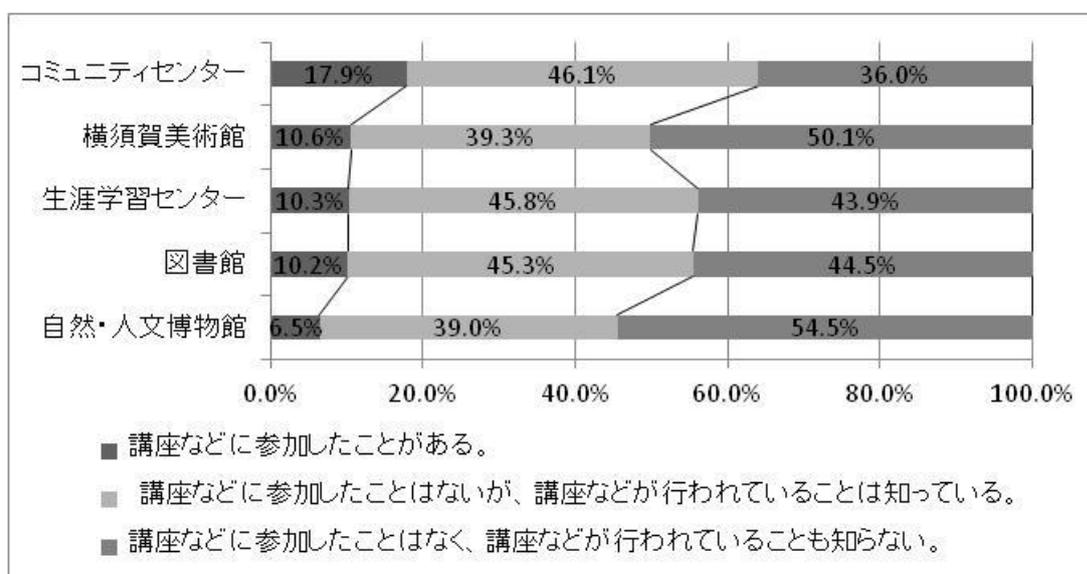
利用経験者が半数に満たない施設が多く、施設の利用を促進する工夫、また繰り返し来館したいという気持ちを持たせる必要性があるといえます。施設の存在自体を周知する必要がある施設もあり、各施設で対応が必要といえます。

## （２）生涯学習施設の実施事業の参加度

問 14 あなたは、この3年間に次の社会教育を行う横須賀市の施設が主催した講座などに参加したことがありますか。①から⑤のそれぞれの施設についてお答えください。（それぞれ1つ選択）

生涯学習施設の実施事業の参加度

グラフ 12



社会教育事業を行う施設で講座等の参加や認知を尋ねましたが、どの施設も参加したことがある割合は低く、実施していることは知っていても参加したことがない割合、講座が行われていることも知らない割合が高くなっています。

参加率は最も高いコミュニティセンターでも 17.9%であり、全体的に一部の市民しか参加しない或いは参加できない状況がうかがえます。

社会教育施設の講座は市民が望むものだけを行えば良いものではなく、市民に学んでもらいたいものを行うことに施設の存在意義があります。このため、講座を実施する曜日、時間帯をさらに多様化していく必要があるとともに、必要な情報をいかに必要な市民のもとに周知できるかという広報活動を充実し、情報発信を進めて行く必要があります。

また、どんなに工夫をしてもすべての市民が事業に参加できることは困難といえますので、事業に参加した学習者が、その知識を少しでも、地域に還元できるしくみを考えることも必要といえます。

なお、参加したことがなく講座があることを知らないはコミュニティセンター36.0%が一番低く、地域に密着していることが他の施設よりうかがえます。コミュニティセンターではより地域に密着した内容の事業を行っていく必要があると考えます。

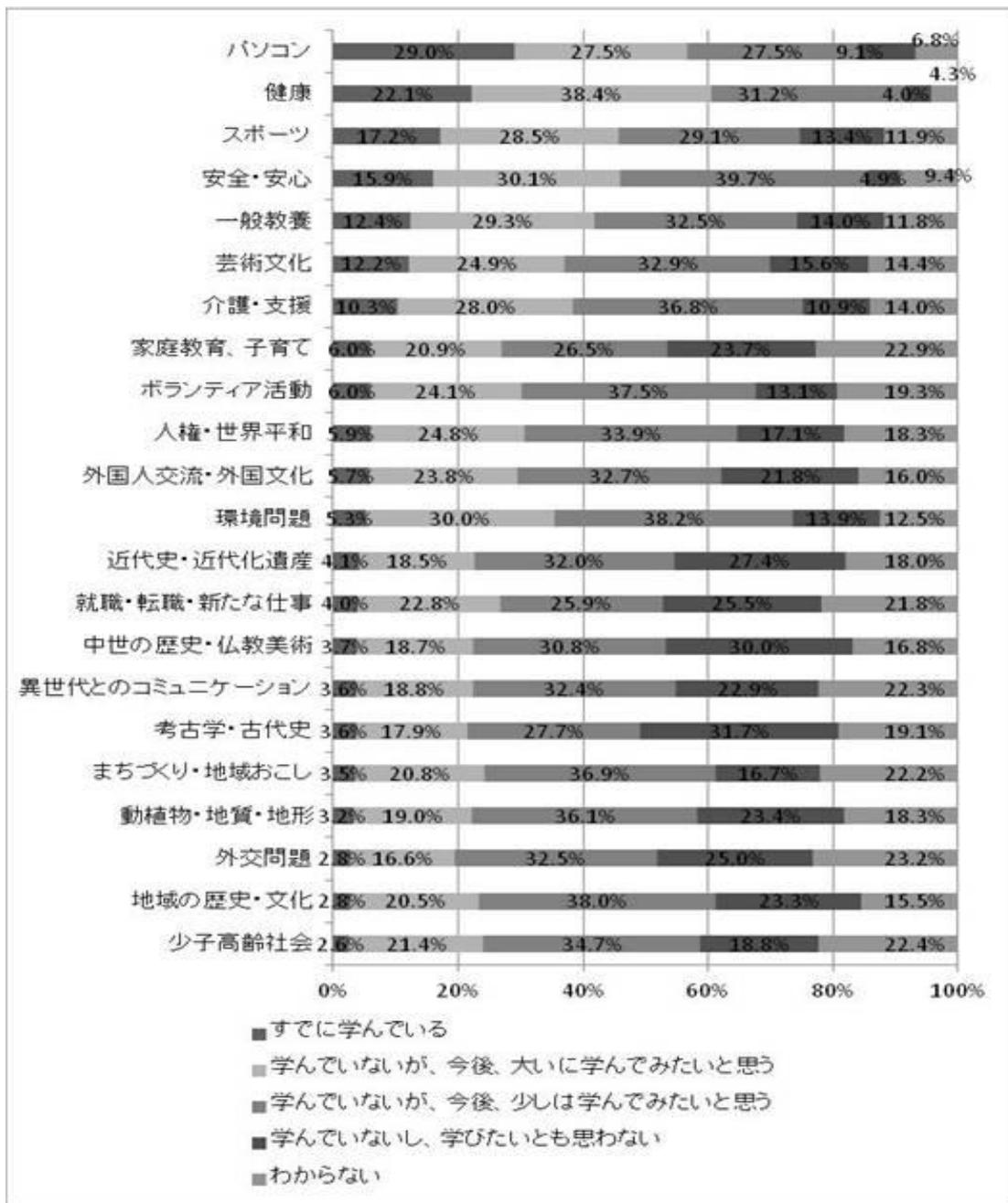
5 社会的な課題

(1) 社会的課題に対する市民の学習ニーズ

問 15 あなたは、今後、次のことを学んでみたいと思いますか。①から⑤のそれぞれにお答えください。（それぞれ1つ選択）

社会的課題に対する市民の学習ニーズ

グラフ 13



学習要求については、現代社会における課題を多く設定しましたが、すでに学んでいるものは、パソコン操作やインターネットに関すること 29.0% (15.3%)、健康維持・健康増進に関すること 22.1% (15.1%)、体育やスポーツ・運動 17.2% (9.2%) 安全・安心な生活に必要なこと 15.9% (5.0%) が前回の調査に比べ高くなっています。

おおいに学んでみたいものは、健康維持・健康増進に関すること 38.4%、安全・安心な生活に必要なこと 30.1%、一般教養 29.3%、体育やスポーツ・運動が 28.5%、介護・支援に関すること 28.0%、パソコン操作やインターネット 27.5%、と高く、少しは学んでみたいは健康維持・健康増進に関すること以外のすべての項目で最も高くなっています。

今後も、健康、安全・安心など関心の高い事業だけでなくコミュニケーション、まちづくりなどの社会的要請の高い事業をいかに学習に結びつけるかが課題といえます。

前回の調査と比較すると健康維持・健康増進に関することはすでに学んでいる人が倍増したことにより、学んでみたいと思う人が減りました。安全・安心な生活に必要なことはすでに学んでいる人が3倍となり東日本大震災後、その必要性を感じた人が多くなったことがうかがえます。

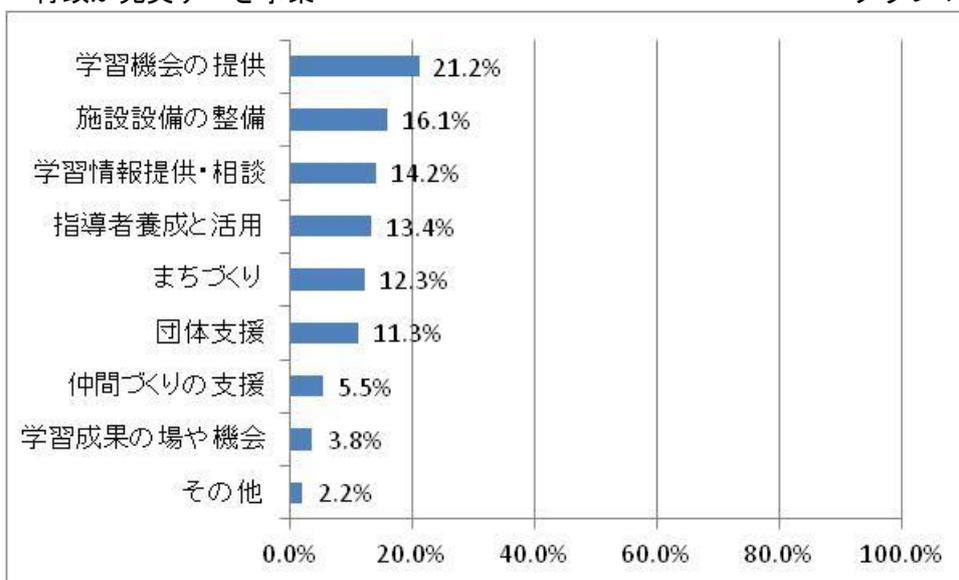
## 6 社会教育行政の優先度

### (1) 行政が充実すべき事業

問 16 あなたは、さらに生涯学習を推進するために、行政は特に何を充実させるべきだと思いますか。（3つまで選択）

行政が充実すべき事業

グラフ 14



社会教育行政が充実すべきものについては、講座等の学習機会の提供と回答した割合が21.2%と最も高く、次いで学習活動を行う施設や設備の整備16.1%、学習情報の提供・相談14.2%となっていますが、突出して高いとはいえません。

行政だけですべての市民に満足がいく学習機会を提供していくことは難しく、市民自らが学習した成果を生かしていくしくみが必要です。

今後、学習環境の整備とともに、行政としては学習成果を地域で活用するための支援や自主的に地域活動を推進するための仲間づくりなどを支援すべきと考えます。

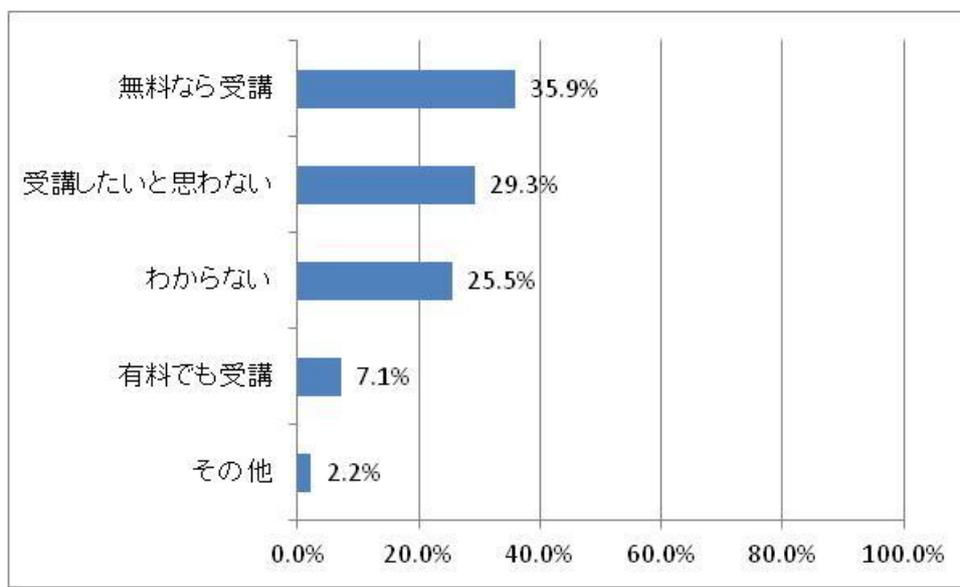
## 7 だれでもどこでも学べる機会の提供の研究

### (1) インターネット学習整備の必要性

問 17 パソコンでインターネットを利用して、NHK 高校講座や大学のインターネット授業などの受講をしてみたいと思いますか。（1つ選択）

インターネット学習整備の必要性

グラフ 15



インターネット学習整備の必要性については、無料なら受講と回答した割合が35.9%と最も高く、次いで受講したいと思わない29.3%、わからない25.5%となっており、受講に後ろ向きな回答が50%以上でした。有料でも受講したいは7.1%と関心の低さが伺えます。

本市においてはインターネットによる学習環境の整備の必要性はそれほど高いものではないと考えます。

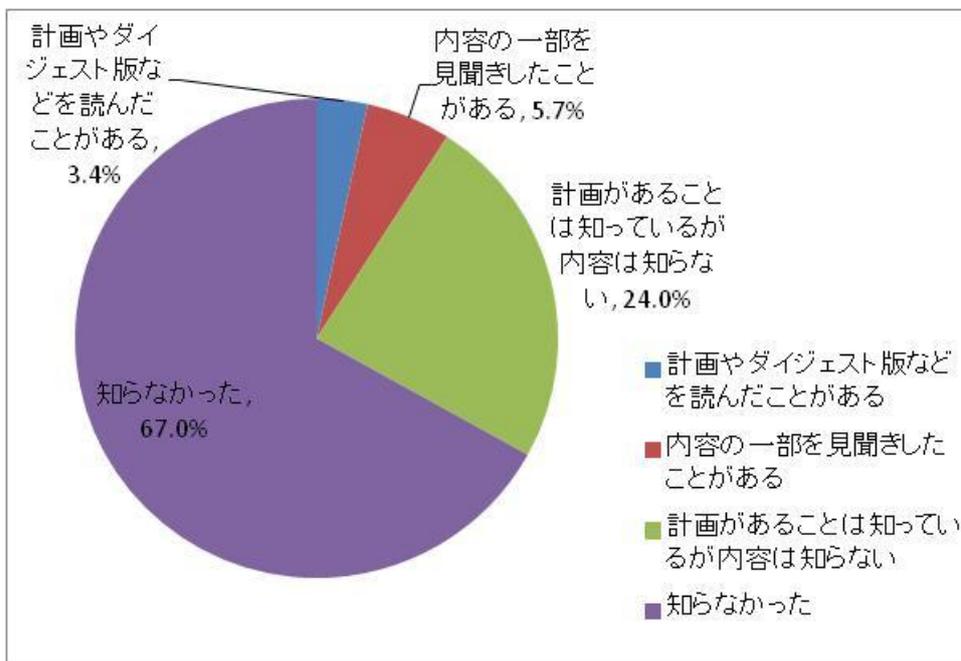
8 横須賀市教育振興基本計画について

(1) 横須賀市教育振興基本計画の周知度

問 18 横須賀市教育振興基本計画（平成 23 年 3 月策定）を知っていますか。

横須賀市教育振興基本計画の周知度

グラフ 16



「計画やダイジェスト版などを読んだことがある」が 3.4%、「計画内容の一部を見たり聞いたりしたことがある」が 5.7%、「計画があることは知っているが内容は知らない」が 24.0%、「知らなかった」が 67.0%でした。

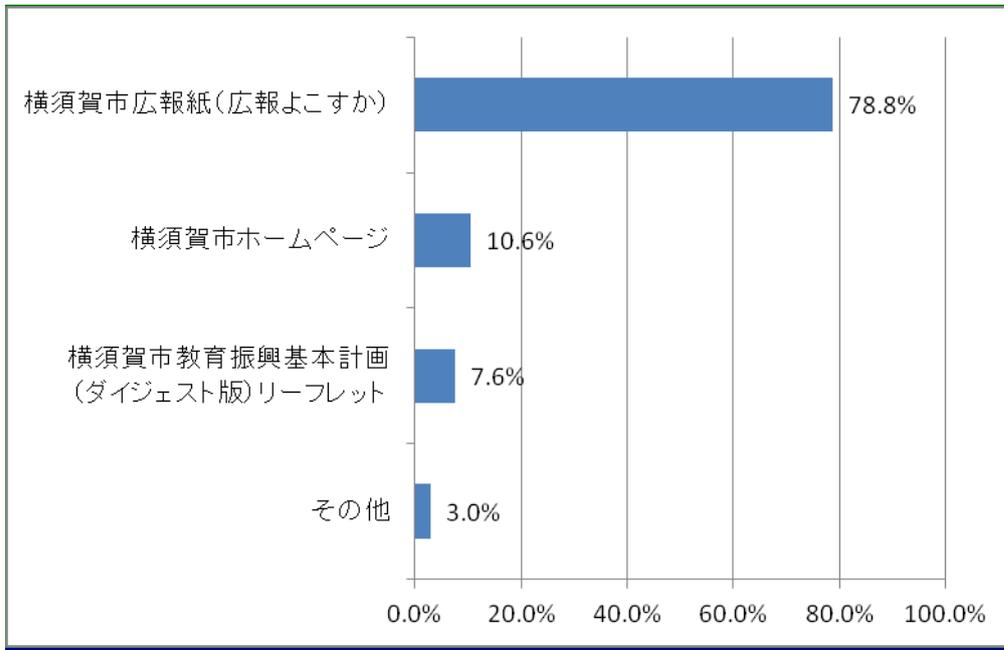
計画について知らない市民が多いので、周知に工夫を図る必要があります。

（２）横須賀市教育振興基本計画の情報入手先

問 19 横須賀市教育振興基本計画を何で知りましたか。（複数回答可）

横須賀市教育振興基本計画の情報入手先

グラフ 17



「横須賀市広報紙（広報よこすか）」が 78.8%と最も多く、次いで「横須賀市ホームページ」が 10.6%、続いて「横須賀市教育振興基本計画（ダイジェスト版）リーフレット」が 7.6%「その他」が 3.0%でした。

## 9 自由意見から

生涯学習推進は、講座を行うことというイメージを強くもたれているためか、自由意見においては、講座に関する意見が多く、高齢社会に対応した講座内容、若い世代に関心の持てる内容など、各世代で適切な内容の講座を要望する意見がみられ、民間教育機関のような通信教育の実施、趣味的内容、資格取得、生活に即した内容等、自分に興味のある講座内容を要望する意見が見られました。

そして、講座を中心として考えるため、講座が少ない、参加するための時間や経費がない、講座に興味があかない、参加したいときに参加できない、年配の暇のある人のための事業だと考えている意見も見られました。

なお、講座そのものより、参加しやすさ、その後のグループ活動、仲間づくりを期待している意見も見られました。

社会教育施設に関しては、場所や内容、無料もしくは低廉な利用料がよいという意見と開館時間や施設予約方法等の改善などの要望が見られました。

このほか、社会教育において、日本人のマナーの悪さ、自己中心的な考えを改めていくこと、道徳、価値観、常識について学び、人間性を高めること、子どもと家庭と地域の連携などを進めてほしいという意見も見られました。

学習活動を支援する人をもっと発掘してほしい、ボランティアの仕方がわからない、新しい指導者の養成が必要、会社勤めを終えた人など高齢の方を活用すべきなどの意見も見られました。

個人が学びたいもののすべてを行政が提供することは困難です。講座は行政だけが行っているものではなく、趣味的内容の講座は、民間の教育機関や市民が講師となって多様な講座を実施し、通信教育等も多様な学びを提供しています。行政が提供するもの以外に多くの学習機会があること、そして、社会教育行政として、学びたいことについて、自ら、選んで学んでいく必要があることをさらに啓発していかなければならないと感じます。

また、潜在的に見られる「どのように学べばよいのかわからない」等の学習活動に対する相談、助言を行うため、学習相談の必要性が高いこともうかがえます。

税金の無駄遣いをしないように進めてほしい、生涯学習推進は市の優先課題ではないという意見もありましたが、市の課題解決につなげるための学びもあります。社会教育及び

生涯学習推進の必要性の周知不足とともに、広報活動を工夫し、さらにこれらの必要性を啓発していかなければなりません。

生涯学習においては、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるように、各個人が主体的に学び、学んだことが地域活動などに適切に生かされる社会をめざすことが大切です。多くの意見を参考にしながら、これからの社会教育行政のあり方を考えていきます。

### Ⅲ 集計結果

#### 1 基本的属性

##### (1) 性別

問1 あなたの性別を〔 〕内にお書きください。

表1

性別	人数	回答率
1 男	269(298)	42.7%(42.8%)
2 女	361(399)	57.3%(57.2%)
計	630(697)	100.0%(100.0%)

※未記入等6

##### (2) 年齢

問2 あなたの現在の年齢は、次のどれに該当しますか。番号に○をつけてください。

表2

年齢	人数	回答率
1 29歳以下	40(57)	6.3%(8.1%)
2 30～39歳	76(92)	11.9%(13.0%)
3 40～49歳	93(102)	14.6%(14.4%)
4 50～59歳	120(128)	18.9%(18.1%)
5 60～69歳	155(161)	24.4%(22.7%)
6 70歳以上	152(168)	23.9%(23.7%)
計	636(708)	100.0%(100.0%)

※未記入等0

##### (3) 職業等

問3 あなたの主たる職業などを教えてください。番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方はその内容も〔 〕内にお書きください。

表 3

職業	人数	回答率
1 会社員・公務員・団体職員	184(179)	29.2% (25.4%)
2 学生	10(10)	1.6% (1.4%)
3 自営業・事業主	34(25)	5.4%(3.6%)
4 自由業	5(15)	0.8% (2.1%)
5 専業主婦・主夫	135(174)	21.4%(24.7%)
6 パート・アルバイト・派遣社員・嘱託	105(95)	16.6%(13.5%)
7 無職	138(181)	21.9%(25.7%)
8 その他	20(25)	3.2%(3.6%)
計	631(704)	100.0%(100.0%)

※未記入等 5

8 その他

\*登録ヘルパー／\*会社顧問／\*建設業／\*音楽講師／\*介護職員／\*薬剤師／\*保育士  
\*定年退職／\*アパート経営／\*美容師／\*著述業（講演業）／\*主人の仕事の手伝い（歯科衛生士として）／\*清光園利用者（就職できるよう訓練しています）／\*社会福祉法人理事長（保育園園長・学校法人理事長）／\*シルバー人材センターで仕事をしている

(4) 居住地区

問 4 あなたは市内のどちらの地域にお住まいですか。次のページの管内別町名一覧表から、あなたの住んでいる町の町名が入っている地域を選んで番号に○をつけてください。

表 4

居住地域	人数	回答率
1 市役所本庁管内	93(101)	14.6% (14.4%)
2 追浜行政センター管内	53(58)	8.3% (8.3%)
3 田浦行政センター管内	26(28)	4.1% (4.0%)
4 逸見行政センター管内	14(18)	2.2% (2.6%)
5 衣笠行政センター管内	99(110)	15.6% (15.7%)
6 大津行政センター管内	64(72)	10.1% (10.3%)
7 浦賀行政センター管内	83(90)	13.1% (12.8%)
8 久里浜行政センター管内	83(94)	13.1% (13.4%)
9 北下浦行政センター管内	64(64)	10.1% (9.1%)
10 西行政センター管内	56(67)	8.8% (9.5%)
計	635(702)	100.0% (100.0%)

※未記入等 1

2 余暇活動

(1) 余暇生活における満足度

問5 あなたは、現在のご自分の生活で、余暇（仕事や家事などの合間に自由に使える時間）の過ごし方については、どのくらい満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

表5

満足の度合い	人数	回答率
1 満足	136(139)	21.9% (20.0%)
2 どちらかといえば満足	285(340)	45.9% (49.0%)
3 どちらかといえば不満足	117(136)	18.8% (19.6%)
4 不満足	55(45)	8.9% (6.5%)
5 わからない	28(34)	4.5% (4.9%)
計	621(694)	100.0% (100.0%)

※未記入等 15

(2) 余暇活動の状況

問6 あなたは、ご自分の人生や生活をより豊かに、より充実させ、より満足させるために、どのようなことをしたいと思いますか？主なものに3つまで、番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方はその内容もお書きください。

表6

活動内容	人数	回答率
1 勉強や稽古ごと、習いごとなど何かを学習する	248(242)	14.9% (13.9%)
2 スポーツ・運動など体を動かす	324(337)	19.4% (19.3%)
3 芸術鑑賞（音楽・美術・演劇など）をする	202(199)	12.1% (11.4%)
4 読書をする	156(172)	9.4% (9.9%)
5 旅行をする	376(390)	22.6% (22.4%)
6 自然に親しむ活動をする	137(148)	8.2% (8.5%)
7 サークル活動など仲間と何かをする	114(109)	6.8% (6.3%)
8 地域活動・ボランティア活動をする	79(85)	4.7% (4.9%)
9 その他	30(62)	1.8% (3.6%)
計	1,666(1,744)	100.0% (100.0%)

未記入等 15

9 その他

- \*魚釣り／\*ショッピング／\*パソコンゲーム／\*ウインドショッピング／\*モータースポーツ（サーキット走行、車両のメンテナンス含む）／\*文章を書く。／\*趣味の質的向上を目指す。／\*庭、畑仕事／\*自分の興味のある事をする。
- \*将来田舎暮らしをしたいので、そのための勉強、資格・創作、製作活動／\*田舎暮らし
- \*家でゆっくりした時間を過ごすために、住環境を充実させたい。／\*家族や友人と過ごす時間／\*仕事が忙しくもっと子どもと遊んであげたい。／\*家族との関わり合いを常に持つ。／\*家族と楽しく時間を過ごす。／\*人との関わりを大切にする。
- \*仲間、友だち等との懇親会（飲み会）や会社OBとの集いに積極的に参加、絆を深める。
- \*研究（郷土史）、学校教育への参加。／\*現在、ボランティア活動をしている。
- \*老人の為何もできない。病弱／\*要介護3／\*健康体になりたい。／\*現在夫が体調を崩し、介護（食事）に大変ですので望みを持ってません。以前に趣味を持ってました。
- \*時間とお金が無い。経済を豊かにするのが先。／\*高齢者のため体調も良くない。
- \*仕事／\*働きに出る。／\*パートでもよいのでしたい。／\*会社で規定されていてできないが、副業をしたい。（収入を少しでも増やすため）
- \*家庭教育（子育て支援活動）の勉強会。倫理普及活動を通して自他一如の仕合わせ⇒現在、実践している事。芝生〇〇の樹立を目指している。／\*習い事や運動を通して共通のことへ真剣に取り組む仲間の輪を広げてゆくことです。

### 3 生涯学習について

#### (1) 生涯学習の経験

問7 あなたは、「生涯学習」として、何かを学習したことがありますか。番号に○をつけてください。（学習の内容は、教養・趣味・健康維持・資格取得・仕事関連・社会問題など、学習の方法も、講座や講演会参加・個人レッスン・教室通い・通信教育・本、テレビやインターネットなどで一人で学ぶなど、どんなものでもかまいません。）

表7-1

生涯学習経験有無	人数	回答率
1 ある	463(486)	73.8% (69.3%)
2 ない	164(215)	26.2% (30.7%)
計	627(701)	100.0% (100.0%)

※未記入等9

※「ある」を選ばれた方は 問8 に進んでください。

※「ない」を選ばれた方におたずねします。学習をしなかったのはなぜですか。もっとも大きな理由を1つ選んで番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

「ない」を選ばれた方は、回答後は、問13 に進んでください。

表7-2

学習をしなかった理由	人数	回答率
1 学習する時間がない	43(56)	30.7% (28.6%)
2 学習する場所がない	3(5)	2.1% (2.6%)
3 学習するには費用がかかる	33(35)	23.6% (17.9%)
4 学習の意欲がわからない	8(19)	5.7% (9.7%)
5 学習する必要がない	5(5)	3.6% (2.6%)
6 学習が好きではない	7(8)	5.0% (4.1%)
7 特に理由はない	37(56)	26.4% (28.6%)
8 その他	4(12)	2.9% (6.1%)
計	140(196)	100.0% (100.0%)

※未記入等7

8 その他（1～7を選択し、意見を書いたものも記載）

\*孫の世話で学習する時間や自分の時間が持てない。

\*身体が不調の為学習の気力がわからない。

\*仕事関係の資格取得で趣味関係まで時間と費用の余裕がなくなった。

（２）学習活動の内容

問 8 問 7 で「ある」と答えた方におたずねします。その学習内容はどのようなことですか。主なものに3つまで、番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

表 8

学習内容	人数	回答率
1 趣味・教養に関すること	344(472)	31.5% (40.4%)
2 仕事に必要な知識や技術など	194(158)	17.8% (13.5%)
3 子どもの教育や育児に関すること	42(38)	3.8% (3.3%)
4 生活上の実用的なこと	100(90)	9.2% (7.7%)
5 健康維持・健康増進に関すること	149(157)	13.6% (13.4%)
6 スポーツ・運動に関すること	127(109)	11.6% (9.3%)
7 地域の歴史や文化に関すること	48(56)	4.4% (4.8%)
8 社会的な問題（自然環境保護問題・エネルギー問題、超高齢化や介護の問題など）	37(34)	3.4% (2.9%)
9 地域活動・地域の振興・まちづくりなどに関すること	37(39)	3.4% (3.3%)
10 その他	14(15)	1.3% (1.3%)
計	1,092(1,168)	100.0% (100.0%)

※未記入等 173

10 その他

- \*和裁、着付け、メイク/\*ダンス、社交ダンス/\*サークル活動（社交ダンス）
- \*パソコン/\*資格取得
- \*青少年に関する事/\*仲間を作る事
- \*ペットなどの動物虐待に関して、ドッグトレーニング、動物行動学など、また、ペットショップにおける虐待の調査など。/\*三浦半島の自然、チョウ、昆虫、植物観察会
- \*宗教に関する事/\*茶道・宗教/\*人生の真理、心の有り方
- \*若い頃から「心の教え」を学んでおります。現在は「宗教」として道徳心を超えた「純粹な信教」に日本人すべてが常識として子どものころから身に付けて欲しいと心から思っております。（＝人間として）
- \*愛和な家庭作り及び子どもの家庭教育（自立し、社会に適合できる人間になれるように）自らの倫理性を研ぎつつ、倫理社会創建に向けて日本を良い国、社会にしたいとの希望を持って活動し働きかけている。

（3）学習活動を行う理由

問9 あなたが学習する理由は何ですか。その主な理由に3つまで、番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

表9

学習する理由	人数	回答率
1 内容に興味があるから	295(268)	24.3% (21.6%)
2 学ぶことが好きだから	72(76)	5.9% (6.1%)
3 仕事に必要なだから	147(108)	12.1% (8.7%)
4 子育てに役立つから	22(22)	1.8% (1.8%)
5 日常生活に役立つから	117(125)	9.6% (10.1%)
6 体力づくりや健康管理に役立つから	166(178)	13.7% (14.3%)
7 社会の変化に対応したいから	38(44)	3.1% (3.5%)
8 友人や仲間をつくりたいから	92(115)	7.6% (9.3%)
9 地域をより良くしたいから	28(29)	2.3% (2.3%)
10 他の人に教えたり、伝えたりしたいから	37(35)	3.0% (2.8%)
11 生きがいづくりや心を豊かにしたいから	189(233)	15.6% (18.7%)
12 その他	11(10)	0.9% (0.8%)
計	1,214(1,243)	100.0% (100.0%)

未記入等 174

12 その他

- \*学ぶことで人生がより豊かになるから。教養なしに年齢を重ねることは望ましくない。
- \*リフレッシュのために集中できることがあるとよい（仕事以外で）。
- \*中国語、英語、活かす機会はなくとも、知識はためておく必要があるため。
- \*学ぶ事は好きではないが、知識を身に付けるとは好き。
- \*資格が欲しかったから。
- \*自分を成長させたいから。
- \*青少年指導関係に必要なだから。
- \*素養を高める。
- \*人生をより美しく充実した生き方をしたいから。
- \*たくさんの方々に幸せな家庭を作って欲しい。よりよい人生を送って欲しいから。
- \*学生時代に学んだ事をもう一度経験したいから。
- \*社会をより良くするためと将来の目標達成のため。

（４）学習活動の方法

問 10 あなたは、どのような方法で学習しましたか。該当するものすべての番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

表 10

学習場所・学習方法	人数	回答率
1 市町村、都道府県、国の機関や施設が主催した講座などに参加した	168(206)	13.7% (15.6%)
2 民間団体などが主催した講座などに参加した	137(191)	11.1% (14.4%)
3 職場などで実施した研修会に参加した	115(98)	9.3% (7.4%)
4 図書館で本を読んだり、調べものをしたりした	98(119)	8.0% (9.0%)
5 博物館や美術館で展示品を見学した	114(116)	9.3% (8.8%)
6 大学や各種学校等に入学して学習した	60(45)	4.9% (3.4%)
7 大学や各種学校等が主催した講座などに参加した	34(39)	2.8% (3.0%)
8 民間の通信教育で学習した	59(56)	4.8% (4.2%)
9 民間のカルチャーセンターや稽古塾で学習した	114(128)	9.3% (9.7%)
10 自主的なサークル活動やクラブ活動に参加した	96(116)	7.8% (8.8%)
11 専門家の個人レッスンを受けた	69(68)	5.6% (5.1%)
12 本やインターネット、テレビやラジオを利用して学習した	149(127)	12.1% (9.6%)
13 その他	17(13)	1.4% (1.0%)
計	1,230(1,322)	100.0% (100.0%)

※未記入等 184

13 その他

- \*独学\* / \*独自によるものもあり。 / \*教材を購入し、自分で勉強。 / \*留学
- \*自分で本を購入し、学習しながらの実技で作ったり。 / \*自分でサロン開設。 / \*叔母の影響\* / \*友人に誘われて。 / \*友人のすすめで。 / \*地域での活動に参加した。
- \*スポーツジム / \*〇〇の勉強会に参加している。
- \*私の場合、特殊ですが家の菩提寺で御詠歌を習い精神的に修行しております。
- \*自分でやらんとしている系統の書籍、雑誌や図書館で得た資料を基に個人で各所を足で実地に調査する。
- \*すでに方法は経験済みなので問題なし。また、道具類も所有している。

（５）学習情報の入手先

問 11 あなたは、その学習の情報をどこから入手しましたか。主な入手先に3つまで、番号に○をつけてください。

表 11

情報入手先	人数	回答率
1 広報よこすか・県のたよりなど県や市町などが発行する広報紙から	159(186)	16.5% (18.5%)
2 生涯学習センター・コミュニティセンターなどの施設が発行する広報紙やちらし	80(106)	8.3% (10.6%)
3 ミニコミ紙など民間の情報紙	48(66)	5.0% (6.6%)
4 テレビ・ラジオ	44(37)	4.6% (3.7%)
5 新聞・本 雑誌	135(155)	14.0% (15.4%)
6 ポスター	30(25)	3.1% (2.5%)
7 インターネット(パソコン)	131(105)	13.6% (10.5%)
8 インターネット(スマートフォン)	15 (—)	1.6% (—)
9 生涯学習センターなどの施設の職員から	5(10)	0.5% (1.0%)
10 家族・友人・知人などから	190(183)	19.8% (18.2%)
11 職場・仕事先から	104(107)	10.8% (10.7%)
12 その他	20(24)	2.1% (2.4%)
計	961(1,004)	100.0% (100.0%)

※ 未記入等 189

11 その他

- \*チラシ／\*神奈川県アジェンダ通信(メール)／\*大学の部活動の延長／\*主催者側からのお知らせ。／\*町を歩いていて。／\*先生／\*自ら／\*自分で探し、訪問。
- \*自らの資料／\*TEL帳／\*ホームドクターが在籍している医療機関から。／\*能楽堂のチラシより／\*インターネット(携帯)スマートフォンではない。／\*元から興味があった。／\*仕事の関係で得ている。／\*学んでいる会員さんの紹介。
- \*店舗等に配架されているチラシを見て(例えば、私は合唱活動をしています、コンサート会場や楽譜などを売っている店で情報を入手する事が多いです。)
- \*友人に誘われ一度だけ参加しました。／\*お寺様にお参りに行って。

（6）学習成果の還元

問 12 あなたはこれまで学習して身につけてきた知識や技能など（学習の成果）を何かに生かしてみたいと思いますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。（それぞれ1～4のうち、1つ選んで番号に○をつけてください。）また、①～⑩以外で特に生かしてみたい活動等の場があれば、下の〔 〕内にお書きください。

表 12-1

学習成果の活用について	るかす しで てに い生	きか今 たし後 いて、 い生	いも生 りか はす なつ	いわ か ら な	計
①日常生活	254(270)	104(107)	10(13)	23(43)	391(433)
②仕事	172(145)	84(90)	44(69)	54(69)	354(37)
③学業	53(40)	85(78)	68(80)	104(117)	310(315)
④サークル活動	74(73)	104(108)	65(58)	92(113)	335(352)
⑤自治会・町内会活動などの地域活動や地域でのボランティア活動	58(65)	119(118)	66(61)	91(117)	334(361)
⑥講師や指導者としての活動	35(38)	76(67)	118(118)	103(122)	332(345)
⑦小中学校などでのボランティア活動	25(22)	78(77)	106(80)	111(156)	320(335)
⑧福祉や教育などの施設でのボランティア活動講師や指導者としての活動	16(-)	115(-)	76(-)	114(-)	321(-)
⑨災害救助や復興支援でのボランティア活動	5(-)	126(-)	57(-)	126(-)	314(-)
⑩自然環境保護など社会的な活動	13(-)	106(-)	69(-)	127(-)	315(-)
⑪自分自身の向上	176(-)	171(-)	9(-)	31(-)	387(-)

表 12-2

学習成果の活用について	るかす しで てに い生	きか今 たし後 いて、 い生	いも生 りか はす なつ	いわ か ら な	計
①日常生活	65.0% (62.4%)	26.6% (24.7%)	2.6% (3.0%)	5.9% (9.9%)	100.0% (100.0%)
②仕事	48.6% (38.9%)	23.7% (24.1%)	12.4% (18.5%)	15.3% (18.5%)	100.0% (100.0%)
③学業	17.1% (12.7%)	27.4% (24.8%)	21.9% (25.4%)	33.5% (37.1%)	100.0% (100.0%)
④サークル活動	22.1% (20.7%)	31.0% (30.7%)	19.4% (16.5%)	27.5% (32.1%)	100.0% (100.0%)
⑤自治会・町内会活動などの地域活動や地域でのボランティア活動	17.4% (18.0%)	35.6% (32.7%)	19.8% (16.9%)	27.2% (32.4%)	100.0% (100.0%)
⑥講師や指導者としての活動	10.5% (11.0%)	22.9% (19.4%)	35.5% (34.2%)	31.0% (35.4%)	100.0% (100.0%)
⑦小中学校などでのボランティア活動	7.8% (6.6%)	24.4% (23.0%)	33.1% (23.9%)	34.7% (46.6%)	100.0% (100.0%)
⑧福祉や教育などの施設でのボランティア活動講師や指導者としての活動	5.0% (-)	35.8% (-)	23.7% (-)	35.5% (-)	100.0% (-)
⑨災害救助や復興支援でのボランティア活動	1.6% (-)	40.1% (-)	18.2% (-)	40.1% (-)	100.0% (-)
⑩自然環境保護など社会的な活動	4.1% (-)	33.7% (-)	21.9% (-)	40.3% (-)	100.0% (-)
⑪自分自身の向上	45.5% (-)	44.2% (-)	2.3% (-)	8.0% (-)	100.0% (-)

※未記入等 ①245 ②282 ③326 ④301 ⑤302 ⑥304 ⑦316 ⑧315 ⑨322  
⑩321 ⑪248

その他、特に生かしてみたい活動等の場

- \* スポーツクラブ・ジム / \* 講習会、セミナー、個別レッスン / \* 料理講習
- \* 出来れば私塾（寺子屋）を立ち上げて、真の教育をしたい。
- \* 中国からの帰国者。言葉の壁に悩んでいる人の力になりたい。
- \* 1人暮らしや高齢者世帯への宅配弁当等の充実や生活支援。
- \* 学んだ事を老後の職業にする。
- \* 横須賀市内にある自分たちの地域（町）の戦前・戦後・現在の変遷（社会的、歴史的）を案内書的に編集、作成、発行するための地域居住者、関係者からなる小グループの場。今、狭い町の変化の速度著しく高校生等でも少し前の状態等を殆ど知らない。地域をもっと知りたい。特に歴史を・・・。
- \* ハーモニカによるサークル指導を行うほか、デイサービス等への音楽訪問を行っていますが、更に学童保育の生徒たちの指導にあたりたいと考えている。 / \* 主婦以外の事をしていないので、わからないし自分に何が出来るのか分からない。・・・でも何かしたいと思っている。
- \* これまでに取得した資格を生かして（中国語（教職免許）や社会保険労務士等）夜間学校での日本語を教えたり、年金や相談などの知識をコミュニティーセンターで役に立てて頂く事が出来れば良い。
- \* 必要とされ、必要と判断した場合以外、活かす必要なし。

#### 4 生涯学習施設

##### （1）生涯学習施設の利用度

問 13 あなたは、この3年間に次の横須賀市の施設を利用したことがありますか。①から⑮のそれぞれにお答えください。（それぞれ、1～5のうち、1つ選んで番号に○をつけてください。）

表 13-1

施設の利用経験	も利用したことがあり、今後 も利用したい	利用したことがあるが、今 後は利用したくない	利用したことはないが、今 後は利用してみたい	利用したことがなく、今後 も利用したいと思わない	利用したことがなく、施設 があることを知らなかった	計
①コミュニティセンター	209 (289)	5 (12)	152 (174)	79 (91)	74 (64)	519 (630)
②自然・人文博物館	136 (149)	22 (28)	148 (191)	82 (91)	90 (112)	478 (571)
③生涯学習センター（まな びかん）	83 (107)	2 (4)	196 (248)	82 (78)	120 (142)	483 (579)
④小学校・中学校の会議室や 図書室など開放施設	54 (84)	14 (13)	129 (177)	151 (144)	119 (151)	467 (569)
⑤青少年会館・青少年の家 （みんなの家）	91 (140)	25 (38)	92 (114)	173 (184)	75 (84)	456 (560)
⑥図書館（中央・北・南・児 童）	287 (372)	12 (15)	132 (123)	54 (55)	13 (13)	498 (578)
⑦はまゆう会館	111 (159)	21 (33)	105 (136)	156 (134)	85 (99)	478 (561)
⑧婦人会館	12 (28)	6 (10)	88 (97)	147 (147)	202 (266)	455 (548)
⑨文化会館	207 (287)	23 (40)	113 (108)	95 (87)	55 (58)	493 (580)
⑩万代会館	15 (15)	6 (11)	64 (84)	107 (85)	261 (351)	453 (546)
⑪横須賀芸術劇場	297 (344)	8 (9)	127 (151)	66 (67)	16 (18)	514 (589)
⑫横須賀美術館	187 (156)	24 (49)	170 (236)	84 (112)	22 (23)	487 (576)
⑬産業交流プラザ	77(-)	10(-)	132(-)	110(-)	141(-)	470(-)
⑭市民活動サポートセンタ ー	56 (-)	7 (-)	136 (-)	94 (-)	175 (-)	468 (-)
⑮ヴェルクよこすか	188(-)	10(-)	113(-)	100(-)	89(-)	500(-)

表 13-2

施設の利用経験	も利用したい	利用したことがあるが、後は利用したくない	利用したことはないが、後は利用してみたい	利用したことがなく、今後利用したいと思わない	利用したことがなく、施設があることを知らなかった	計
①コミュニティセンター	40.3% (45.9%)	1.0% (1.9%)	29.3% (27.6%)	15.2% (14.4%)	14.3% (10.2%)	100.0% (100%)
②自然・人文博物館	28.5% (26.1%)	4.6% (4.9%)	31.0% (33.5%)	17.2% (15.9%)	18.8% (19.6%)	100.0% (100%)
③生涯学習センター（まなびかん）	17.2% (18.5%)	0.4% (0.7%)	40.6% (42.8%)	17.0% (13.5%)	24.8% (24.5%)	100.0% (100%)
④小学校・中学校の会議室や図書室など開放施設	11.6% (14.8%)	3.0% (2.3%)	27.6% (31.1%)	32.3% (25.3%)	25.5% (26.5%)	100.0% (100%)
⑤青少年会館・青少年の家（みんなの家）	20.0% (25.0%)	5.5% (6.8%)	20.2% (20.4%)	37.9% (32.9%)	16.4% (15.0%)	100.0% (100%)
⑥図書館（中央・北・南・児童）	57.6% (64.4%)	2.4% (2.6%)	26.5% (21.3%)	10.8% (9.5%)	2.6% (2.2%)	100.0% (100%)
⑦はまゆう会館	23.2% (28.3%)	4.4% (5.9%)	22.0% (24.2%)	32.6% (23.9%)	17.8% (17.6%)	100.0% (100%)
⑧婦人会館	2.6% (5.1%)	1.3% (1.8%)	19.3% (17.7%)	32.3% (26.8%)	44.4% (48.5%)	100.0% (100%)
⑨文化会館	42.0% (49.5%)	4.7% (6.9%)	22.9% (18.6%)	19.3% (15.0%)	11.2% (10.0%)	100.0% (100%)
⑩万代会館	3.3% (2.7%)	1.3% (2.0%)	14.1% (15.4%)	23.6% (15.6%)	57.6% (64.3%)	100.0% (100%)
⑪横須賀芸術劇場	57.8% (58.4%)	1.6% (1.5%)	24.7% (25.6%)	12.8% (11.4%)	3.1% (3.1%)	100.0% (100%)
⑫横須賀美術館	38.4% (27.1%)	4.9% (8.5%)	34.9% (41.0%)	17.2% (19.4%)	4.5% (4.0%)	100.0% (100%)
⑬産業交流プラザ	16.4% (-)	2.1% (-)	28.1% (-)	23.4% (-)	30.0% (-)	100.0% (-)
⑭市民活動サポートセンター	12.0% (-)	1.5% (-)	29.1% (-)	20.1% (-)	37.4% (-)	100.0% (-)

⑮ヴェルクよこすか	37.6% (-)	2% (-)	22.6% (-)	20% (-)	17.8% (-)	100.0% (-)
-----------	--------------	-----------	--------------	------------	--------------	---------------

※未記入等 ① 117 ②158 ③153 ④169 ⑤180 ⑥138 ⑦158 ⑧181 ⑨143 ⑩183 ⑪122  
⑫149 ⑬166 ⑭168 ⑮ 136

（２）生涯学習施設の実施事業の参加度

問 14 あなたは、この３年間に次の社会教育を行う横須賀市の施設が主催した講座などに参加したことがありますか。①から⑤のそれぞれの施設についてお答えください。  
(それぞれ、1～3のうち、1つ選んで番号に○をつけてください。)

表 14-1

講座等の周知度*周知度	ある。 講座などに参加したことがある。	いないが、講座などが行われていることは知っている。	講座などに参加したことはなく、講座などが行われていることも知らない。	計
①コミュニティセンター	100(153)	257(264)	201(201)	558(618)
②自然・人文博物館	33(34)	198(215)	277(331)	508(580)
③生涯学習センター(まなびかん)	54(83)	240(246)	230(258)	524(587)
④図書館(中央・北・南・児童)	53(80)	235(250)	231(259)	519(589)
⑤横須賀美術館	56(36)	207(216)	264(325)	527(577)

表 14-2

講座等の周知度*周知度	ある。 講座などに参加したことがある。	講座などに参加したことはないが、講座などが行われていることは知っている。	講座などに参加したことはなく、講座などが行われていることも知らない。	計
①コミュニティセンター	17.9% (24.8%)	46.1% (42.7%)	36.0% (32.5%)	100.0% (100.0%)
②自然・人文博物館	6.5% (5.9%)	39.0% (37.1%)	54.5% (57.1%)	100.0% (100.0%)
③生涯学習センター(まなびかん)	10.3% (14.1%)	45.8% (41.9%)	43.9% (44.0%)	100.0% (100.0%)
④図書館(中央・北・南・児童)	10.2% (13.6%)	45.3% (42.4%)	44.5% (44.0%)	100.0% (100.0%)
⑤横須賀美術館	10.6% (6.2%)	39.3% (37.4%)	50.1% (56.3%)	100.0% (100.0%)

※未記入等 ①78 ②128 ③112 ④117 ⑤109

※ 上記の施設に対するご意見がありましたら [ ] 内にお書きください。

①コミュニティセンター

\*コミュニティセンターのトレーニングルームがしょぼすぎる。

\*コミュニティセンター活動は老人クラブ化していて先につながる気配が乏しい。若年層の参加を促すような企画が望まれる。

\*地域に住んでいる人たちが地域のコミュニティセンターを利用できる有り難さを実感しています。

\*コミュニティセンターを利用していましたが、加齢臭がこびりついて辛かったです。

②自然・人文博物館

\*本館1階が整備されロビーが広々となりました。ボランティアの方かどなたか詳しい方が付いて説明してくれると、展示からだけでは広がらない所が広がって行くかと思えます。特に付属の馬堀自然教育園、天神島臨海自然教育園、ビジターセンターももっと使われるといいと思います。付属の教育園が市立であるところは珍しいと聞きました。

\*博物館の資料、公開は他の自治体施設と比べて最悪のレベル。誰でも手軽にアクセスできるようにすべき。

\*博物館を利用したいが、駐車場、入場料、館内の様子（絵で示す）をもっと広告して欲しい。（近隣の公園や駅、バスも含めて）

④図書館（中央・北・南・児童）

- \*南図書館をよく利用しますが、館内が落ち着いていて非常に良い図書館です。客種も良い人が多い良い図書館です。横須賀市の施設で一番利用します。
- \*図書館も家の近くになく車でやっている。子どもが自分で行ける所にあるといいです。
- \*図書館は平日頃利用します。予約待ちが長くなってしまいうのが少し不便ですが、とても活用しやすいです。

⑤横須賀美術館

- \*美術館は子どもの作品が展示された時に見に行った事があるが駐車料金が高い。
- \*利用効率の悪い施設は廃止する事。横須賀美術館等。
- \*横須賀美術館の入館料が高い。
- \*美術館は税金の無駄遣い。横浜、東京へ行けばもっと大きい施設がある。そのお金を図書館の時間延長や老人の家の時間延長に回して欲しい。
- \*横須賀美術館は立派な施設ではあるが、市民にとってはアクセスが悪く税金の無駄遣いの感がある。
- \*ラルク・アン・シエルさんのL'展はとても良かったです。もっといろいろなアーティストを見たいと思います。L'展は3回見に行きました。
- \*横須賀美術館の催事を考えた方がいい。市民のためにもまたは廃館が良い。
- \*横須賀美術館は不便な場所にあるので無意味だと思います。たまに友人の車で通りますが、見学者の姿など見た事がありません。実際に入館者はいるのですか？
- \*横須賀美術館はアピールが足りないと思います。
- \*横須賀美術館は自然破壊している。現在の内容であれば他の建物で充分である。
- \*美術館は東京にあるので横須賀には不用だと思います。
- \*横須賀美術館…あまり催し物に魅力がありません。もう少し考えて下さい。
- \*美術館は音楽系の催しがありましたが、新しい取り組みでとてもよいと思いました。もっともっと美術館で美術に関係ない事もやっていってくると人も集まって素晴らしいと思います。
- \*横須賀美術館でミスチルや福山雅治といった人気のある人の音楽ライブをやって欲しい。
- \*美術館はロケーションがすてきで今後も行きたいと思います。
- \*横須賀美術館はロケーションが悪く不便

その他

- \*失礼ながら、参加した際、お年寄りばかりで楽しさを見いだす事ができなかったです。
- \*何を目的にした施設であるか不明確。総合的管理が望ましい。
- \*土日に講座が多く出席できない。
- \*室内の体育館の開放をもっと積極的にして欲しい。
- \*正直、もう行政名義ではなく、カルチャースクールに名を変えた方が良い。
- \*施設を利用したいとずーっと思っていたが、生活の為働いていたので・・・(68歳)。これからは利用したいと思いますが、お金のない人でも参加できる講座をお願いします。
- \*講座、生涯学習は自分に時間と費用がかかるので自分自身に余裕がないとできない。

- \* 社会人として、高い市民税を納めているにもかかわらず、講座を開く日時が、主婦や老人、子ども中心になっており、常々、大変不満に思っている。
- \* 歌う会があると良い（ただし、演歌は除く）
- \* 上記の施設で講座等がいつ行われているのか、詳しく市民にわかるような案内を出して欲しい。
- \* 人文間・・・個人的質問にも積極的に教授、指導、紹介等をお願いしたい。
- \* 興味はありますが、十数年介護者を二人抱えていたので、とても経済的、時間的な余裕はありませんでした。今後は参加してみたいと思います。
- \* 参加したいと思ってもはがきで申し込むとか簡単に出席出来ない。
- \* 器は立派だが内容はありきたりのものばかりである。もっと生活や仕事に直結するような技術・知識を得られるような内容を考えてみてはいかがでしょうか。（職業訓練的な事も良いでしょう）

5 社会的な課題

(1) 社会的課題に対する市民の学習ニーズ

問 15 あなたは、今後、次のことを学んでみたいと思いますか。①から⑫のそれぞれにお答えください。(それぞれ、1～5のうち、1つ選んで番号に○をつけてください。)

表 15-1

学習要求の度合い	すでに学んでいる	う 大 学 い に 学 ん で い な い が 、 今 後 、 学 ん で み た い と 思 う	う 少 学 ん で い な い が 、 今 後 、 学 ん で み た い と 思 う	学 ん で い な い し 、 学 び た い と も 思 わ な い	わ か ら な い	計
①安全・安心な生活に必要なこと	81 (29)	153 (174)	202 (291)	25 (37)	48 (49)	509 (580)
②健康維持・健康増進に関すること	117 (71)	203 (268)	165 (217)	21 (27)	23 (28)	529 (611)
③パソコン操作やインターネットに関すること	153 (92)	145 (194)	145 (191)	48 (90)	36 (35)	527 (602)
④語学や歴史など一般教養を高めること	63 (40)	149 (181)	165 (232)	71 (91)	60 (45)	508 (589)
⑤美術や音楽など芸術文化に関すること	62 (41)	126 (144)	167 (256)	79 (94)	73 (48)	507 (583)
⑥貝塚や古墳など考古学や古代史に関すること	18 (17)	90 (130)	139 (277)	159 (107)	96 (53)	502 (584)
⑦三浦一族や仏像など中世の歴史と仏教美術に関すること	19 (17)	96 (130)	158 (277)	154 (107)	86 (53)	513 (584)
⑧横須賀製鉄所や海軍工廠など近代史や近代化遺産に関すること	21 (17)	96 (130)	166 (277)	142 (107)	93 (53)	518 (584)
⑨伝統芸能や祭など地域の歴史や文化に関すること	14 (17)	103 (130)	191 (277)	117 (107)	78 (53)	503 (584)
⑩動植物や地質・地形など自然に関すること	16 (17)	96 (130)	182 (277)	118 (107)	92 (53)	504 (584)
⑪いじめ、差別などの人権問題や戦争、紛争など世界の平和に関すること	30 (16)	126 (100)	172 (261)	87 (120)	93 (81)	508 (578)

横須賀市教育アンケート（社会教育編）

⑫自然環境保護やごみ問題などの環境問題や原子力発電などエネルギーに関すること	27 (22)	153 (138)	195 (271)	71 (83)	64 (62)	510 (576)
⑬体育やスポーツ・運動に関すること	87 (54)	144 (177)	147 (230)	68 (89)	60 (39)	506 (589)
⑭高齢者や障がい者などの介護・支援に関すること	53 (31)	144 (165)	189 (243)	56 (81)	72 (64)	514 (584)
⑮外国人との交流や、外国文化に関すること	29 (20)	120 (125)	165 (231)	110 (126)	81 (82)	505 (584)
⑯異なる世代とのコミュニケーションに関すること	18 (12)	93 (96)	160 (239)	113 (139)	110 (93)	494 (579)
⑰福祉、被災地支援や学校支援などボランティア活動に関すること	30 (23)	121 (106)	188 (246)	66 (124)	97 (89)	502 (588)
⑱まちづくり・地域おこしに関すること	18 (17)	106 (115)	188 (246)	85 (117)	113 (91)	510 (586)
⑲近隣諸国との外交問題に関すること	14 (-)	84 (-)	164 (-)	126 (-)	117 (-)	505 (-)
⑳少子高齢社会に関すること	13 (-)	107 (-)	173 (-)	94 (-)	112 (-)	499 (-)
㉑就職、転職、新たな仕事に関すること	20 (-)	113 (-)	128 (-)	126 (-)	108 (-)	495 (-)
㉒家庭教育、子育てに関すること	30 (-)	105 (-)	133 (-)	119 (-)	115 (-)	502 (-)

表 15-2

学習要求の度合い	すでに学んでいる	う 大 学 い に 学 ん で み た い と 思 う	う 少 学 ん で い な い が 、 今 後 、 少 し は 学 ん で み た い と 思 う	学 ん で い な い し 、 学 び た い と も 思 わ な い	わ か ら な い	計
①安全・安心な生活に必要なこと	15.9% (5.0%)	30.1% (30.0%)	39.7% (50.2%)	4.9% (6.4%)	9.4% (8.4%)	100.0% (100%)
②健康維持・健康増進に関すること	22.1% (11.6%)	38.4% (43.9%)	31.2% (35.5%)	4.0% (4.4%)	4.3% (4.6%)	100.0% (100%)
③パソコン操作やインターネットに関すること	29.0% (15.3%)	27.5% (32.2%)	27.5% (31.7%)	9.1% (15.0%)	6.8% (5.8%)	100.0% (100%)
④語学や歴史など一般教養を高めること	12.4% (6.8%)	29.3% (30.7%)	32.5% (39.4%)	14.0% (15.4%)	11.8% (7.6%)	100.0% (100%)
⑤美術や音楽など芸術文化に関すること	12.2% (7.0%)	24.9% (24.7%)	32.9% (43.9%)	15.6% (16.1%)	14.4% (8.2%)	100.0% (100%)
⑥貝塚や古墳など考古学や古代史に関すること	3.6% (2.9%)	17.9% (22.3%)	27.7% (47.4%)	31.7% (18.3%)	19.1% (9.1%)	100.0% (100%)
⑦三浦一族や仏像など中世の歴史と仏教美術に関すること	3.7% (2.9%)	18.7% (22.3%)	30.8% (47.4%)	30.0% (18.3%)	16.8% (9.1%)	100.0% (100%)
⑧横須賀製鉄所や海軍工廠など近代史や近代化遺産に関すること	4.1% (2.9%)	18.5% (22.3%)	32.0% (47.4%)	27.4% (18.3%)	18.0% (9.1%)	100.0% (100%)
⑨伝統芸能や祭など地域の歴史や文化に関すること	2.8% (2.9%)	20.5% (22.3%)	38.0% (47.4%)	23.3% (18.3%)	15.5% (9.1%)	100.0% (100%)
⑩動植物や地質・地形など自然に関すること	3.2% (2.9%)	19.0% (22.3%)	36.1% (47.4%)	23.4% (18.3%)	18.3% (9.1%)	100.0% (100%)
⑪いじめ、差別などの人権問題や戦争、紛争など世界の平和に関すること	5.9% (2.8%)	24.8% (17.3%)	33.9% (45.2%)	17.1% (20.8%)	18.3% (14.0%)	100.0% (100%)
⑫自然環境保護やごみ問題などの環境問題や原子力発電などエネルギーに関すること	5.3% (3.8%)	30.0% (24.0%)	38.2% (47.0%)	13.9% (14.4%)	12.5% (10.8%)	100.0% (100%)

横須賀市教育アンケート（社会教育編）

⑬体育やスポーツ・運動に関すること	17.2% (9.2%)	28.5% (30.1%)	29.1% (39.0%)	13.4% (15.1%)	11.9% (6.6%)	100.0% (100%)
⑭高齢者や障がい者などの介護・支援に関すること	10.3% (5.3%)	28.0% (28.3%)	36.8% (41.6%)	10.9% (13.9%)	14.0% (11.0%)	100.0% (100%)
⑮外国人との交流や、外国文化に関すること	5.7% (3.4%)	23.8% (21.4%)	32.7% (39.6%)	21.8% (21.6%)	16.0% (14.0%)	100.0% (100%)
⑯異なる世代とのコミュニケーションに関すること	3.6% (2.1%)	18.8% (16.6%)	32.4% (41.3%)	22.9% (24.0%)	22.3% (16.1%)	100.0% (100%)
⑰福祉、被災地支援や学校支援などボランティア活動に関すること	6.0% (3.9%)	24.1% (18.0%)	37.5% (41.8%)	13.1% (21.1%)	19.3% (15.1%)	100.0% (100%)
⑱まちづくり・地域おこしに関すること	3.5% (2.9%)	20.8% (19.6%)	36.9% (42.0%)	16.7% (20.0%)	22.2% (15.5%)	100.0% (100%)
⑲近隣諸国との外交問題に関すること	2.8% (-)	16.6% (-)	32.5% (-)	25.0% (-)	23.2% (-)	100.0% (-)
⑳少子高齢社会に関すること	2.6% (-)	21.4% (-)	34.7% (-)	18.8% (-)	22.4% (-)	100.0% (-)
㉑就職、転職、新たな仕事に関すること	4.0% (-)	22.8% (-)	25.9% (-)	25.5% (-)	21.8% (-)	100.0% (-)
㉒家庭教育、子育てに関すること	6.0% (-)	20.9% (-)	26.5% (-)	23.7% (-)	22.9% (-)	100.0% (-)

※ 未記入等 ①127 ②107 ③109 ④128 ⑤128 ⑥133 ⑦123 ⑧118 ⑨133  
⑩132 ⑪128 ⑫126 ⑬130 ⑭122 ⑮131 ⑯142 ⑰134 ⑱126 ⑲131 ⑳137 ㉑141  
㉒134

※⑥～⑩については、前回の調査では「地域の文化財や郷土史に関すること」となっていたものを選択肢を分けました。そのため（ ）内の数字は同一となっています。

その他、学習してみたいもの

\*地域の中で、考えながら学べれば良いと思っています。

\*シニア世代（私）と娘世代（若い人達）と一緒にスポーツ教室ヨガ、健康体操、水泳等を受けられる機会が少ないので世代別にしないで、参加できるようなコースが欲しい。

\*総〇的なものばかりで、各レベルに応じた講座が望まれるが、複雑多岐に亘る行政が全てを知る事は困難と思う。

\*高齢者にもわかる入門囲碁講座があると良い。

\*車の構造や整備方法、電気の仕組み、整体、教育の方法、勉強の方法。

\*高齢者、無年金の人たちの家族に対する給与、控除に関する支援。

\*人間関係を形成できる事があれば良いかと思う。

6 社会教育行政の優先度

(1) 行政が充実すべき事業

問 16 あなたは、さらに生涯学習を推進するために、行政は特に何を充実させるべきだと思いますか。特に充実すべきと思うものに3つまで、番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

表 16

行政が充実させるべきもの	人数	回答率
1 講座、ワークショップなどの学習機会の提供	281 (299)	21.2% (20.1%)
2 学習活動を行う施設や設備の整備	213 (269)	16.1% (18.1%)
3 生涯学習を支援する指導者（講師・コーディネーター等）の養成と活用	177 (181)	13.4% (12.1%)
4 さまざまな学習情報の提供や学習相談体制	188 (181)	14.2% (12.1%)
5 まちづくり、地域づくり（地域コミュニティづくり）につながる事業	163 (213)	12.3% (14.3%)
6 グループ学習のための仲間づくりの支援	73 (106)	5.5% (7.1%)
7 地域で活動する団体の支援	150 (163)	11.3% (10.9%)
8 日頃の学習の成果を発表するための場や機会	51 (47)	3.8% (3.2%)
9 その他	29 (31)	2.2% (2.1%)
計	1,325 (1,490)	100.0% (100.0%)

※ 未記入等 95

9 その他

\*今の私の時間からして生涯学習からの推進で充実している。

\*沖に魚釣りの釣り場と沖に延びる釣り公園を作って欲しい。魚釣り、魚の事を良く知っている人に計画して欲しい。素人が作ったから良いでは無駄です。

\*中央図書館の立地(現在は坂の上により利用しにくい。公共交通の便も悪い)

\*PR活動

\*市民が自主的に学ぶための場所の提供と支援。

- \*講座や活動する際に託児してくれるところがあると参加しやすい。
- \*親子（シニア・若者）で参加できる運動教室の数を増やして欲しい。
- \*学習機会の周知。行政の活動を市民にもっと伝える。
- \*本庁管内には興味のある学習内容や施設も整っているが、追浜となると少し内容が乏しいのでもっと機会を増やしてもらいたいです。近くが一番なのです。
- \*講師やサークル活動をしている市民の意見を聞く機会をもうけてほしい。
- \*子ども達には減点式ではなく、加点式の学習を取り入れやる気、興味をもたせる。高齢者は意欲があれば勝手に学ぶため補助の必要もない。
- \*生活に役立つ事。興味を持てる講座をした方がいいと思います。
- \*受講料無料化
- \*年齢的な事
- \*テニスコート、フットサルコート等スポーツ施設の充実
- \*学校の空き教室を使えるようにして欲しい。サークルによっては場所が取れなかったり、狭かったりで使い勝手が悪いので、広い部屋にも対応できるようにして欲しい。
- \*図書館を中央駅近くの利用しやすい場所へ。
- \*ハコものや税金をつぎ込む施設はいらぬ。
- \*鬱病なので考えられない
- \*宣伝活動、やっていることをほとんど知らなかった。
- \*ビジョンを決めないといけない。
- \*勤めている人も参加できるような日程の学習を整備して頂きたい。何をどこでしているのか知らない人がわかりやすいHP。
- \*生涯学習をしたくても出来ない人の支援、子育てや自宅介護をしていて時間がない。
- \*企画のPR、おしらせ（早めに）情報を伝えて欲しい。
- \*自分から勉強したい。勉強しなければならぬと思わせる活気づくり。動機が強くなれば、自分から学ぶため、公の施設は減らせると思うので。
- \*学びたいが体調が悪い為。
- \*本来、個人で行うべきものと思う。
- \*小学生・中学生の母親教育。

7 だれでもどこでも学べる機会の提供の研究

(1) インターネット学習整備の必要性

問 17 パソコンでインターネットを利用して、NHK高校講座や大学のインターネット授業などの受講をしてみたいと思いますか。1つだけ選んで、番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた方は〔 〕内にその内容もお書きください。

表 17

満足の度合い	人数	回答率
1 興味があり、有料でも受講してみたい	42(－)	7.1% (－)
2 興味があり、無料なら受講してみたい	211(－)	35.9% (－)
3 興味はなく、受講したいとは思わない	172(－)	29.3% (－)
4 わからない・なんともいえない	150(－)	25.5% (－)
5 その他	13(－)	2.2% (－)
計	588(－)	100.0% (－)

※未記入等 48

5 その他

- \*今になってこういう情報を提供しても良くわかりません。
- \*パソコンはあるがネットにつないでない。全ての人がネットを活用している前提で物事が進むのでついていけない。ネットにつながらない理由は色々あるのですが、書ききれないので次の機会に・・・。
- \*市内には種々のサークル活動があると思うが、それらの情報を自由に引き出せ、相互交流。
- \*パソコンは使用できない。テレビの講座なら受講したい。
- \*質問の意図から何か検討している様ですが、もし自治体レベルで行う気があるならば、ニコニコ動画などで時間枠を契約し、教養番組を作れば予算もそれほどいかず横須賀のCMも入れられ話題性はあると思う。
- \*高齢なのでマンツーマンでないと理解出来にくいですがパソコンは興味を持っています。家にパソコンがあっても分からないので手を付けられません。
- \*自分の興味のあるもの、好きなものだったら有料でも受講してみたいが、興味のないものなら無料でも受講したいと思わない。
- \*インターネット等パソコンが使えないので。
- \*現在通信大学通学中
- \*NHK・放送大学共にインターネット設備がなくても視聴可能です。
- \*インターネットを使用していない
- \*興味があり受講してみたいと思いますが、まず、パソコンを使える程に勉強しなければいけない。
- \*大学等の一般的な受講ではなく、専門的な授業があれば良いと思う。

8 横須賀市教育振興基本計画について

（1）横須賀市教育振興基本計画の周知度

問 18 横須賀市教育振興基本計画（平成 23 年 3 月策定）を知っていますか。

表 18

周知の度合い	人数	回答率
1 計画やダイジェスト版などを読んだことがある	20(－)	3.4% (－)
2 計画内容の一部を見たり聞いたりしたことがある	34(－)	5.7% (－)
3 計画があることは知っているが内容は知らない	143(－)	24.0% (－)
4 知らなかった	400(－)	67.0% (－)
計	597(－)	100.0% (－)

※未記入等 39

（2）横須賀市教育振興基本計画の情報入手先

問 19 横須賀市教育振興基本計画を何で知りましたか。（複数回答可）

表 19

情報入手先	人数	回答率
1 横須賀市広報紙（広報よこすか）	156(－)	78.8% (－)
2 横須賀市ホームページ	21(－)	10.6% (－)
3 横須賀市教育振興基本計画（ダイジェスト版） リーフレット	15(－)	7.6% (－)
4 その他	6(－)	3.0% (－)
計	198(－)	100.0% (－)

※未記入等 448

4 その他

\*議員だより

\*知人

\*人に聞いて

\*よく覚えていない

\*仕事の関係で〇〇基本計画策定することを知っているから。

その他、本市の生涯学習推進や社会教育について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

講座内容等

\*施設で行うばかりではなく、通信教育的な事もやってほしい。民間の有料ではユーキャンとかありますね。取り入れてみて下さい。

\*一般論として⇒・生涯学習の講演会などの講師には実体験に基づかない観念論のみで言

う人が多い。真に自分の実体験に基づいた経験からの語りであるべき（かくあるべきと言うような）・又、講師にはある種の思想的な背景があり、その思想的なものを補強するための論理構成に話を組み立てているものも多いし、このような人物は排除すべき（特に偏向教育を受けた変な文化人、学者等）・高い市民の税金を使うのであるから、変な地に足のつかない空理空論を振り回す人物はやめるべき。

- \*他の市町村に於いても同様だが、主催されている講座等高齢者向けのものがあまりに多すぎる。私たちの世代は取り残されている。大学で学んだ事をさらに深め、活かす事が出来る様な「学び」の場を提供して欲しい。有料であっても相応の内容であるならば、何ら問題はないと思う。
- \*シニア60歳以上の講座はたくさんあるのに若い世代と一緒に参加出来るものが少ない。運動教室、ヨガ等年齢制限なしで募集して欲しい。単に年齢で分けると物足りない年寄り体操のようになってしまうので。
- \*今後の高齢社会を見据えて、生涯学習講座の内容として以下を希望する。1. 生涯学習内容として、教養、資格取得講座の数を増やして欲しい。（以前、FP3級講座を受講し合格し自信向上につながった経緯がある。この他講義形式でも受講したが、一方的に講師の話を聞いて終了するだけではこちらからのアクションが足りない。能動的な講義にするためにも資格取得講座を増やして欲しい。取得した資格をベースにボランティア活動等にも反映できると考える）2. これからの講座は日中（朝10時～夕方3時くらい）を目安に増やして欲しい。（年齢的に夜間の車運転は危険なためである。）
- \*現在、市民大学を受講していますが日数が10日ほどと短いので、もう少し長く年間を通してとか多くして欲しいです。
- \*行政センターで行う講習会、講座に施設等の関係で希望通り抽選に当たらない。
- \*無職の高齢者ですが、市や民間で主催している講習や行事に興味あり何か参加してみたいと思っています。自分の体力を考えれば参加できるものは限られてしまっていますが、自身の生きがいとしては活用させていただきたいと思っております。是非、気軽に参加できる健康維持、増進等に関する講習など多く企画紹介して頂けたらと思います。
- \*生涯学習の記事等は目にするのですが、今一つ興味がわくものが無いと思います。
- \*幅広い内容と場所と機会の提供をお願いしたい。
- \*様々な事を学び吸収したいという気持ちはありますが、現在、子育て、仕事、自宅での介護など自分の時間を自由に取れない現状です。学びたくてもなかなか時間の取れないという方も多いのではないのでしょうか。今よりもっとスケジュールなどを発信してみたいかがでしょうか。イメージ的にはシニア世代の学習会、市の事が絡んでいる仕事をしている方の学習会というような気がします。
- \*生涯学習の内容については、今後益々多様化し高齢者の参加も内容と場所により増える事も考えられるので、今後は大きな会館より市内各所に小規模でゆったり論議、活動できる建物及びそれに対応できる講演ではなく対面での話し合いのできるタイプの講師の養成をお願いしたい。
- \*老後の為の物作り（竹、布etc何でもいいので皆で楽しく物作りがしたいですね。ちょっと違うかもしれないけど、どちらかといえばコミュニティーセンターの方かもしれません。年を取ってから勉強というよりも、実習、実技、体験学習等もいいですが、楽しくないとやる気、参加する気は起きないですよ。もっと身近で簡単、皆で楽しめること。専門で学びたいという方もいるでしょうけど皆が自然に足が向くように何か感心をひくような・・・。
- \*中学で習う程度の学習をやり直したい（私の場合は英語）
- \*まだ皆さんお若いので仕事に生かしながら学べるような実用化出来る事をやって頂きたい。年金もだんだん支給年齢が上がっているので、生活に生かしていけるものをお願いします。
- \*これから高齢者が多くなり、私もすぐにその仲間入ります。日々の生活が楽しく過ごせるように興味のある事をたくさん持ち、いきいきとしていきたいと思っております。市の皆さまもこのような取り組みを更に進めて頂けるよう希望します。

- \* 今後とも費用がかかるという理由だけで文化施設や活動を制限するような事は止めてもらいたい。特に地域に特有の活動（三浦の歴史の調査・検証、三浦半島の生物や地学的な調査・保存等）は市や県が行わないと民間では出来ないと思うので。
- \* 指導者と一緒にハイキング程度の山登りを月1回ぐらいで行う講座があると良い。仕事をしているので、余り講座には参加している時間が無いので。同様に寺院、神社など関東地方くらいで指導者に説明をしてもらいながら行く講座が月1回ペースぐらいのがあるといい。
- \* 住まいが西地区の中の佐島のため、交通の便も悪く諸機関を利用しにくい。自分の思いを実現させるため、昨年7月より自宅にて佐島ふれあいサロンを開設。ともに心豊かに生きていきたいという共通の願いの人が週1回集い、月2回料理、1回絵手紙、1回小物作りを私が教え、人の輪（和）を広げたいと活動している。
- \* 横須賀にベースがあるのだから、それをマイナスにするのではなくプラスに考えてもっと交流が持てる場を市で作ってくれればいいのになと思う。特に子ども達、学校で行われる月に1度の英語の授業ではなくもっと交流が持てて英語に親しむことのできる場を作れば他の地域より英語の話せる子どもたちが増えると思う。横須賀の大人ももっともっと英語が話せる機会をもてたらいいのに・・・ベースの人たちも交流を持ちたいと思っている人も多いと思いますが・・・
- \* もっとわかりやすくしてほしい。今回、子どもが受験なのですが、本人はマッサージ師になりたくて高校には行かず、その専門学校に入ってやりたかったらしく中学校の先生に相談して先生にも分からず高校卒でないとその専門へは進めないとの事。私は中学卒から、和裁の道に行ったので早く始めるならその方がいいと思ったのですが、専門って技術はそう簡単なものではないと思うので、どうなのでしょう？学ぶ期間、働く期間を考えるとねえ？職人の考えなんですかね？
- \* 施設の使用時間などの制限がありますが、若者や仕事帰りに利用できる講座が増えたら良いと思います。
- \* 各年代によって学びたい事や、生活環境によって必要な事も様々ですが、その学べる内容や今後どのようにしていけばいいのかを相談できる所も欲しいかと思えます。例えば、主婦が再就職をする際に講義などに参加する内容、子どもを預けられるかどうか相談できたらと思えます。子育てを終えて、今後趣味を見つけられる場所を探している方はいっぱいいると思えます。又、友だち作りをしたいと考えている方も多いと思えます。今後も自分にあった講座がありましたら参加していきたいです。
- \* 子どもがいても学習（学校）に行けたり、無料で資格の取れる場所（機会）などがあつたらありがたいと思えます。
- \* 横須賀市の他に川崎市にも関わっている者として、本市の生涯学習の活動は乏しいものがあります。他の市とかも見学しながら学んで多くの講座を開かれる事を望んでおります。NPO法人の活用は？
- \* 「広報」等で募集する講座を何度か申し込もうと思ったが、人数制限や日程が取れない等でなかなか気が進まない。1人でも参加しようという気持ちは持っているが、そんな理由で参加を止めてしまう。自分で予定が決まるプール等は時間を作っても行っている。出かけやすい近所のコミセン等でもっと講座を開いて欲しい。それも参加制限がなく自由に行ける内容でお願いします。
- \* 今してみたい事は絵手紙とか手芸、歴史とか自然観察等。
- \* お金がかからず、仲間ができて、グループで出来る様な講座をお願いします。長年（3年半）訪問ヘルパーをさせていただいたのですが、1人暮らしの老人の寂しさ、身にしみて感じました。
- \* 市の講座は何度も受講している人が多く、新たにその中に入り込めない雰囲気がある。
- \* よい学習があっても年ですと出かけて行けません。自治会とか町会にて集会して頂けると出かけられるかも知れません。
- \* 申込をしなくても常に講座をやっていて、まなびかんへ行って自由に興味のある講座に参加出来たら理想です。楽器、演劇、人形劇等もあつたらいいですね。他の所でやって

いない横須賀市だからやれる講座も希望します。講座を受講するのに有料になった事はとってもいい事だと思います。学んだ事を地域や社会に貢献する事も大切でそんな人材づくりの社会教育があっても良いと思います。

- \*私の指向には合うものが少ないと思うが、たくさんの機会を提供してもらったほうが良いと思う。
- \*時間的余裕がないと情報収集や参加は難しいと思われるので、対象者は限られてくるのではないのでしょうか。無駄のない計画策定、施策展開を望みます。
- \*低価格で学べる幅広い興味持てる多種多様の学べるコースなどを企画して欲しい。インターネット、パソコン、初心者向け等簡単に身に付けられる講座希望。
- \*フラダンスは楽しく身体を動かせるので、介護予防という点では良いと思います。鏡のある施設があればサークル等も気軽に出来るようになると思います。（ダンスのレンタルルームは高くなるので）
- \*生涯学習生徒・受講者募集の掲示物をもみても受けたいと思うものはほとんどありません。これとって何が受けたいか問われてもなかなかこれはどうでしょうというものもありません。趣味\*嗜好に関する内容が提供されていれば、目をひくのかも知れませんが、告知を見る限りではあまりそういった内容の講座、教室などは開催されていないよう感じます。（あくまで自分の主観です。すみません）ワークショップなど自分で体験する内容のものも増えれば良いと思います。
- \*専門家の方たちでうまく進めて下さい。それだけです。
- \*定年後、嘱託として同じ会社で働いている。65歳で仕事は終わる予定。生涯学習は特に興味ある趣味もないので考えられない。仕事に関係する資格取得でいままで大変忙しかった。金も自由な時間を多く費やした。今後、どうしようかと考えている所です。

#### 無料、低価格

- \*各地域で「無料」（但し、資料等で自己所有になるものは実費）で気軽に参加の出来る方法が望ましい。私は約10年くらい前に当時全盛期の「ワープロ」講習に参加し、今でも各種のデータや文集等を作成することに役立っている。年賀状との書状の作成にも大きな役立をしている。
- \*受講料を安くし、定員数を増やして欲しい。
- \*無理なく出来れば無料で、みんなが参加しやすく、少しでも種類の多く講座でみんなが学べるようにしてもらいたいと思います。先生の都合もあると思いますが、種類が少なく限られていると思います。色々の個性の方が生かせるように（種類が）少ないと思います。どうしても民間の通信講座を少ないので利用してますから。少しでも無料で多くの事が学べたら生活も知識も豊富な生活人生が歩め成長していける人になると思います。
- \*年齢、生活だけになると勉強はしたいけれど、遠い場所だと交通費とか考えてしまう。

#### 生涯学習する余裕等

- \*現在現役で働いているので、余暇があまりなく、仕事を辞めたら具体的に色々と考えられると思うが、今はその時間的余裕がない。
- \*個人的な考えですが、遠くまで出かけて学習したいという意欲が乏しくなりました。地域の活動にも広報を通して興味のあるもの仲間が出来そうなものを探すのですが、他地区の方に興味を持ってそうなものがあったりして、なかなかうまくいきません。掲示板（町内）や広報で活動内容やサークル等に大いにPRしてもらえたらありがたいです。
- \*只今難病歴18年療養中故答えがありません。
- \*現在の家庭の事情では生涯学習という意欲はありません。生活で精いっぱいですので、老いるのが早く感じます。

- \*生涯学習は生きがいにつながるいいことだと思います。だけど、今の時代では、年を取っても仕事をして生活費を稼がないと生活が大変で、生涯学習をしたくても出来ないと思います。国民全員が同じに生きられるようにして欲しいと思います。それができた時、生涯学習や社会教育について考え、実行していけばいいのではないのでしょうか。
- \*生協、医生協等である程度活動しているので\*\*\*それに足腰が痛いので遠くへ行くのは少々つらいので。
- \*昨年で仕事（少なくまた、やめるかも知れないので）なので只今、模索中。
- \*生涯学習は精神的な余裕、時間の余裕、金銭的余裕がないと出来ないと思います。年金生活者になり、病気も一つずつ増えていき、治療代、薬代と費用がかかります。また、医者に行くと待ち時間もかかります。そういう事を考えると自分自身を健康で、医療費もかからず自由な時間があれば、みんな何かをしたいと思っているはず。ただ自分は目標が見つからないので、何をやっていいのかわかりません。年を取ってから自分で出来る事は読書、映画鑑賞、旅行、昔からの友だちと年に何回か会うことぐらいしかできません。これで満足？

#### 曜日等

- \*講座等受講するにしても時間帯や曜日がうまく合わないの、そのへんをよく考慮して頂きたい。
- \*広報よこすかで生涯学習で受講したい、学んでみたいと思っても90%以上平日であり、仕事をしており受講出来ないのが現状です。土\*日\*平日であれば18時以降2時間の講座を熱望します。生涯学習に付く予算←人の為、横須賀の為に真に役立ててください。  
\*生涯学習そのものの内容にもイノベーションがなく、創造性に欠ける。
- \*講座を申し込みたかったが、時間\*場所に合わない事が多い。(本人の意欲の問題でもあるが)
- \*休日を利用して学習を考えても、利用できるものが少なく仕事をしながらでは、興味を持ってもらえない。
- \*横須賀市に長く住んでいますが、公共施設で行われた生涯学習講座に参加したのは2年前?にヴェルクよこすかで開催された同和問題に関する講演だけで、あまり横須賀市の生涯学習の取り組みには縁がありません。内容的におもしろそうだと思うものもありますが、開催日時が仕事をしている人は参加が難しい曜日、時間帯であったりして参加しづらい面があります。又、広報に関しても市報以外では積極的に公共施設を利用している人ではないと催事情報を得づらい面があると思うので、役所屋等でそうした情報を検索できるようにする等、もっと情報を得られやすい環境であると良いと思います。
- \*出産後、子どもの教育やママ友ができる様な場所や機会に顔を出すようになりました。赤ちゃんを連れていく場合、バスや電車の利用が難しいです。歩いていけるものしか利用できないので、ハイハイ教室等、場所を増やして欲しいです。乳児は睡眠時間が大変ですし、上の子どもがいたりする場合は、出かける時間が限られます。せめて、午前\*午後と選べるようにして欲しいです。また、分からない事はインターネットで調べるので市のHPを充実して欲しいです。

#### 広報

- \*広報よこすかは毎回同じような編集で読まなくなっている。広報よこすかで生涯学習を進めながら1ページさいて1種目特に記事にするなど目を引くものを。
- \*横須賀の広報紙が堅苦しい。
- \*いろいろな講座が行われていることを知る機会が少ないと思う。「広報よこすか」は私たちの世代(20代)はあまり読んでいないように思う。
- \*広報よこすかを利用して下さい。近所の方々は良く見てますよ。
- \*各種チラシ等は表題しか見ない事が多く、内容が繁雑すぎるように思います。
- \*私は79歳の女性です。近くに高齢者が増え、病気になりまた認知症になり長生きをする事に不安がいっぱいです。横須賀に生まれ戦争を体験し大好きな町として生きてきま

した。いつまでも社会を構成する一員として横須賀の町で様々な事を学び楽しく老後を過ごしたいです。「広報よこすか」は行政と市民を結ぶ大切なものです。皆さんが読みそこから様々な事を知り生活また町づくりに役立てております。私たちの高齢者にもどんどん参加できる学習の場を広げて頂きたいと人事ます。

- \*正直に申し上げますと、横須賀市の生涯学習推進に関してほとんど知りません。広報紙はたまに読む事はありますが、「へえー」と思う事はあっても余り心に残る事はないので、広報紙自体もう少し魅力あるものにしてほしい。（レイアウトや色使いなどで）講座に関してはビギナー向けの者が多いと思うので、中級、上級向けの講座（特に語学、PCに関して）があればいいと思います。外国人と交流の機会がある様なものもあればいいと思います。もしかしたら、あるのかもしれませんが、多くに市民が知る事が出来るようにして欲しいです。
- \*参加の仕方が全く分からないので宣伝等に力を入れるべき。スポーツ施設が他市と比べて割高な気がする。ハード面では良い施設があると思うが、ソフト面での手薄、人材不足を感じる。
- \*広報紙は良く読んでいますが、時間が無いので活用できていません。内容はとてもいいと思います。人の異動が多い街ですので、新しい人も古くからいる人も交流できる街づくりや新しい人またはすぐに出ていく人についても福祉や社会教育などの情報が行きわたる様な工夫して欲しいと思います。一度、行政の人に「どうせすぐ異動されるのだから、リーフレット等は少しでいいでしょう」といわれた事があります。発想は逆だと思います。等しく税金を払っているのですから。
- \*広報紙等で生涯学習推進の活動内容を積極的に発表して頂きたい。

#### 施設

- \*中央図書館⇒駅から距離もあり坂道が急。マイカーでも駐車場が狭い。地域の人でも共有できる乗り合いタクシー（時間を決め、定員になれば出発、100円まで）があると良いと思います。コミセン⇒男子職員の中に柔軟性に欠ける人が見受けられます。住民の意見への前向きな対応と親切な対応に心がけて頂きたく、職員教育が必要です。 広報紙⇒2種のうちカラー版は内容が薄い感じがします。
- \*図書館、老人の家は終了時間が早すぎる。曜日を限ってでも、もっと延長して欲しい。美術館は不要、もっと金のかからない公園にして欲しい。
- \*横浜市のように美術に力を入れて欲しいです。ギャラリースペースやイベントなど。
- \*生まれも育ちも横須賀です。青少年会館やヴェルクよこすかなどの施設は無料または低額で利用でき、とてもうれしいです。（合唱活動にも利用しています）ただ、大学が東京だった事もあり、自分の主催する活動サークルの中心が都内になってしまうので、サークル活動を横須賀で行えないのが非常に残念です。（逆に高校時代の友人と集まる時は、横須賀の施設は駅から近い事もありとても利用しやすいです。） \*宿泊できる研修施設があれば、合宿のときなど利用したいです。 \*横須賀美術館は景観も美しく、展示内容も横須賀にゆかりのある方を積極的に取り上げておられ、とても興味を持てます。
- \*中央図書館を利用していますが、利用可能時間が17：20までで社会人、仕事帰りなどに利用するには難しいです。⇒平日の利用を毎日19：20までとする（代わりに休日を短くする）⇒駅周辺に受け取りブースを設置する。 \*武蔵野市の施設で「武蔵野プレイス」という施設があります。図書館も入っている複合型施設で、何度も足を運びたくなる程居心地がよいです。財政が厳しいので横須賀で同じことをするのは難しいかもしれませんが、ご参考まで。
- \*サークル活動での会場の利用がしづらい、活動の場所がもっと利用しやすくしてほしい。

#### マナー

- \*このようなアンケートは市民の生の声が聞けるのでとても良い事だと思います。広報よこすかやまなびかんに行き講座を見ると参加してみたいなと思いますが、今は家に二人

老人がいるのでなかなか出られず、予定も立てられず残念です。最近、マナーのない人（自己中心）が多く感じます。このような基本となる学習も人として大切ではないでしょうか。横須賀の為、よい教育をお願いします。

- \* 知識を個々で学ぶのはとても良い事で、子育てが落ち着いたら健康や学習、趣味について真剣に学び実行していきたいと思います。ただ、子どもがいる親の常識、マナーなど道徳について改めて見直していく必要があると思います。戦後築いた日本を支えてくれた今の年配の方々（60代～）と同じくらいの良心をもつ必要があると思います。子どもの自転車を乗り回すだけのスペース、広場、ボールで遊ぶスペース、広場を確保しない限り家の前、車道で遊び危険が忍び寄ってきます。是非このへんの認識も各家庭が再度考え直し、車道は車が通る所、公園は公園で子どもの遊び場、大人がくつろぐ所など、区分けしていくことが必要だと思います。道徳について学び、人間性を高めていけるような取り組みをして欲しいです。
- \* 社会教育と学校教育の融合をしっかりと進めていくべきだと思う。双方の理解不足や、それぞれが行っている取組がしっかりかみ合っていくことで推進が図られるのではないかと。特に図書館、美術館、公民館等と学校教育のコラボレーションを図ることにより、子ども\*家庭\*地域の連携がより進められると思う。企画や研修、講座の調整及びPR活動をどのようにすればより広く広報できるかを考えてほしい。
- \* 感じるままに書きます。私はヘルパーになり2年になります。今の30代\*40代の方と共に仕事をし、びっくりしたのは常識(日常生活感)の違いでした。同じ授業を受け、実習し、体験し、仕事をしてても世代の常識、価値観により全く違う事になるとは思いもかけませんでした。ゆとり世代の親も子も何も疑問に思わず(私もそうでした)に知らないままに生活出来てしまうのです。どうぞ基本的な人間の常識、分別を各所に入れて下さればいつか気づくかも知れません。

## 学び

- \* 生涯活動を指導支援する指導者をもっと発掘すべき。技術を持っていてもそれを活かさない人がいると思うので広報などで募集した方がいいと思う。多分、もう募集しているのかもしれないが募集の仕方がわからないので、もっと工夫した方がいいと思う。きちんとした支援指導者を選びそれなりの待遇をし横須賀市の文化力を上げて欲しい。切に望みます。
- \* ボランティアをしたいがどうしたらよいかわからない。軍港やどぶ板、さいか屋の出来る前の昔の働く人々の姿を知りたい。
- \* 講座によって身に付けた事を発表する場の設定。講座にもよるが、学習したことを外に向けて発信できる場がある方が学習内容に対して意欲的に取り組めると思う。ただ、講座を開いているような受け身の姿勢だけにはならない方がいいと史料。
- \* 現在身近に起きている事に対して、分かりやすく説明する講座を希望⇒TVで活躍されている池上氏が題材としているような社会情勢、金融、今の日本の立場等をユーモアを交えつつ解説する講座があれば大いに実生活に役立つと思う。
- \* 日頃の成果を発表出来る場所や環境があると日々楽しくなると思います。
- \* 新しい感覚を持った指導者を育てる事が大切だと思います。若い年齢の人は若い指導者を求めると思います。
- \* これからの日本は高齢化社会のなるため、元気な高齢者は生産活動に従事し、社会に利益をもたらせる仕組みを作るべきである。そのために行政はどう支援すべきか真剣に考えて欲しい。子や孫の世代に負担になるのは高齢者にとっても本意ではないはずだ。
- \* 学習発表の場がない。文化会館は高齢者には坂道がづらい。横須賀市の商店街もシャッター店が多いので、各地域に一ヶ所でもいいので市が借りるなどしていろんなサークルの発表の場にすれば商店街もにぎわうと思う。今私たちは、久里浜の信用金庫を利用させていただき有り難く思っています。1週間の利用期間で500人～600人の方が来て下さりレストラン、商店を利用します。たくさんのサークルの方が発表の場がなく困

っています。

- \*学習という言葉にとらわれすぎている。例えば、会社員だった頃、最も自分がレベルアップしたのは他人に教えるというプロセスの中だった。つまり、「教える」という活動に市民を参加させるということが重要だと思う。特に現役をおりた世代は活用すればするほど元気になるものだ。（何も生きがいとか大げさに考える必要はない。）つまり、「市が教えてあげる」から「市が教えてもらう」への転換が必要だと思う。
- \*パソコンやインターネット基礎練習をしないと機械の操作が出来ない。
- \*私は今、カルチャースクールで英会話を週1回学んでいます、60歳過ぎてからの学習ですので、週1度というのと教科書にそって机の前での学習ではなかなか身に付きません。横須賀市は米軍基地がありますので、勉強するという形ではなく日常のさりげない会話、お茶を飲みながらとか、散歩しながら初級の会話力でも通じるアメリカ人の方を囲んでの少人数でのサークルがあったら良いと思います。もうすでに、そういうものがありましたら教えて頂きたいです。市で選んだ方でしたら、安心できますので。

#### アンケート

- \*無記名のアンケートにしては数多く、難問が多い。もう少し、わかりやすい内容に変更すべき。また、いきなり郵送とはいかがかな？横須賀広報紙等にその旨と掲示し住民の理解を得る必要があるのでは？
- \*今回、横須賀市の生涯学習推進アンケートについて、年齢79歳、私の年齢でデイサービスにお世話になっている方、亡くなった方、身の周りにはそのような方が多いです。アンケートも必要ないと思います。現在自分の健康のため自彊術に通っています。（健康保険使わないように）その他、地域のお風呂行くまでが大変。いつまで行けるか問題です。現在感謝して利用させていただいております。横須賀市教育基本計画、このような計画ではなく、自費で学習した方がいいと思います。税金は大切に使ってください。これから先、子ども達に大変なツケは残さないようにお願いいたします。
- \*今回のアンケートの宛名は配偶者宛に来ましたが、病気がちのため小生が代筆しました。  
1. 追浜コミセンの全スタッフは非常によく面倒を見てくれる。親切で明るい。 2. 小生も効果は少ないが、なるべくコミセンに協力している。 3. 市内にコミセンがいくつもあり、また本庁の計画もあることからダブリもあるだろうが、どんなスケジュールがあるか分からない。コミセンをはじめ貴課も有志を集め懇談会など意見交換をしたらいかがでしょうか。アンケートも良いが直接市民と対話をされたらいかがでしょうか？今回のアンケート評価します。分かりにくい箇所もあり。
- \*説問12以下には、その他の回答も入れるべきと思います。設問には他の方々も入れて検討するようにしてほしい。感想のみ

#### 教育振興基本計画

- \*教育振興基本計画を知らなかったため、市の活動が市民に知られるよう活動を進めて下さい。
- \*何をしているかガラス張りになっていないような気がします。問18などはホームページをみて最終的には分かりますが、はっきりとアピールしなくてもここにあるからいいでしょみたいで、どうなのかな？と少しさみしい気がします。

#### その他

- \*カタカナ文字の横書きは英語か日本語的な横文字か、なかなか老人には理解や記憶が出来ません。あまりにも多すぎてマスコミ等使用する言葉が多くなり、その都度訳してくれるように希望します。日常使っている言葉は特に日本語をと思いますが時代の流れでしょうか？子どもたちの言葉の乱れもどこの国の人間だろうか？わからないまま老人は去って行くのでしょうか。

- \*横須賀に転入して早25年が過ぎました。生活苦の為、交通費（特にバス代）がかかる本庁管内など東京湾側は西地区に住んでいる私にとってバス代の出費は大変です。人文博物館もまなびかんも芸術劇場も産業プラザ等学びたい、利用したい、参加したいあれもこれも気持ちはあるのですが、つつい交通費がかかる。折角参加費無料なのにいつも残念の方が多いです。学びたい気持ちを大切にお金のかからない社会的な参加を心掛けています。パソコンもないし、新聞も横須賀に来てから一度も購読していません。広報よこすかや県だよりなどの広報紙から催し物などを知ります。すごい貧乏ですが、ときどき参加させていただき楽しんでます。健康に留意して今まで通り参加出来たらいいと思います。
- \*人、町作りの為に頑張ってください。
- \*近年、学校での「いじめ」が大きな社会問題となっております。私が子どもの頃にも「いじめ」はありましたが、自殺までするようなことはありませんでした。「いじめ」はその子どもより親、そして学校側に大きな責任があると思います。少子化による親の子どもに対するわがままな育成。歯がゆさ等(悪い事したら多少は肉体的な罰を与える)生徒の暴力は黙認、先生の暴力はダメ＝不条理。子ども\*学校(先生)
- \*親を含めて教育委員会・地域一体となって「いじめ」問題を取り組む体制作りを痛感するものです。本アンケートに直接関係ないとは思いましたが、今、思っている事を書きました。
- \*年配の暇な人が行くというイメージが強い。
- \*本市民の質向上に努力されたし。(犯罪その他の問題等(交通問題など)に関する防止意識の市民意識の向上など)このアンケートは上記に関する事が一切ない。社会教育として、市は市民に対してしっかり教育すべきと考える。今後市民がどうすべきなのか、市の情報提供により、礎となるようにしてもらいたい。
- \*いつも仕事ご苦労様です。人生90年いや100年社会、人類史上初めての普遍的長寿を獲得した時代、元気に長生きこれが求められる時であります。曹操の言葉「烈士暮年壯心不已」(年齢を重ねてもなお、研鑽精進のもつ者は老いることを知らない)という意味だそうですが、私としてもこうした気概を持って自らの人生を歩む、常に学び自己練磨に努める気持ちです。関係皆様のお力添えをいただき、元気に生きていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。皆さまのますますのご活躍を記祈念申し上げます。
- \*生涯学習もよいが、〇〇教育及びそれに連なる高校キャリア教育の充実を優先すべきではないか。本市出身者の多くは横須賀にとどまり就労する。しかしながら就労先の受け皿企業も現在、力はなく正規職はおろか、非正規職にすら満足につけない状況にある。これを教育委員会はどのように把握、認識しているのか？高校でのキャリア教育、就職支援教育は県立\*市立\*私立の壁で仕切られ、かつ卒業後(万一就職できたにせよ)のフォロー教育は全くないに等しい。ハローワークの利用方法も分からず、高校と切り離された若年者は何を頼ればよいのか。繰り返すが生涯学習も良いが安定雇用(特に若年者)がなければ高齢者向けの生涯学習を支える市の財政も乏しくなる。教育委員会がまず取り組むべきは若年者の継続キャリア教育並びに就労支援ではないのか。生計の安定なくしては福祉の充実も余暇もない。現実にも目を向けるべきである。
- \*市の業務として生涯学習というのは最優先ではないと思います。だから、市の予算の無駄遣いにならないようにしてください。
- \*情報が少なすぎるので知らない事が多すぎる。
- \*特にありません。とにかく参加してみます。今年の春から。
- \*今まで働いてきたので、どこでどのような事がされているか分からない。
- \*歩けるうちはそういう場にいけますが、歩けなくなったときの学習、仲間作りはどうなるのでしょうか。
- \*横須賀の人口が減らないような生活しやすく、安心、安全な町づくりを目指して下さい。
- \*別に書く気がない。

- \* 行政に頼るだけでなく、まず自ら行動したい気持ちはあります。
- \* 幼稚園教諭をやめてから、少し時間が出来、広報に目を通したりすることができました。一児の母となり、子育てや教育に関してもたくさん知りたい事はあるし、また別に自分の教養として学びたい事もあります。なので、これからは参加できることは参加したいと思います。
- \* 現役を離れた場合、社会との距離が大きくなるような気がします。時間はたくさんある事を考えれば社会参加出来るプログラムに参加したいと考えてます。
- \* すでに何回も生涯学習財団主催の講義をしているが幸い毎回好評を頂いている。また「まなびかんニュース」にほぼ10年間『頭の自由時間』というエッセーを100回以上連載していて近々単行本になる予定。そのほか、レコードコンサートの解説などを生涯学習財団、市立図書館で行っている。現在は生涯学習財団の審査員をしています。
- \* 横須賀市内で教室を持ったり勉強に出かけたりしていませんので、お役にたてませんでしたかしら？
- \* コミュニティーセンターの予約について、3時間ずつに区切られていますが、2時間枠でいいと思う。枠が増えれば利用できる団体も増えるので有効だと思う。・同じグループが複数枚のカードを持っているのは違反なのに、コミュニティーセンターの職員が指導できないのはおかしい。グループ名だけ変えて同じ講師、同じ参加者という団体は指導すべきだと思う。・利用が少ない施設（音楽室、調理室、少人数和室 e t c）などは当日空きがある場合、個人でも利用できるようにしてほしい。有効利用すべきだと思う。
- \* 他の市町村の講師、参加者のグループが利用しているのはおかしいと思う。横須賀市民を優先すべきだと思う。・少人数のグループが、大きな体育館や集会室を利用する場合、2～3団体が合同で利用するようにしてほしい。・意見を聞いていただける機会を得られてとても有り難いです。よりよいソフトとして頂けたらと思います。

## 横須賀市教育アンケート報告書（社会教育編）

平成 25 年（2013 年）9 月発行

編集発行 横須賀市教育委員会事務局教育総務部総務課  
〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地  
電話 046-822-8483（直通）



YOKOSUKA CITY  
SINCE 1907



横須賀が大好き!